



1893

實字研

...

...

門 へ 20  
秋 2775  
衣 8

門 春 4  
1869  
3



實字解

皆川淇園先生著

男允君猷

越中 杉林維脩猷卿

薩摩 種田 衡子鍾 全考

美作 河井良顯順之

河内 乾 保和岬

衣飾部

冠

說文ニ、所以紮髮也トイハリ、イツレニモ、頭上ニ戴  
夕服ナリ、晏子ニ、平仲澹衣濯冠以朝トアリ、古ノ冠  
ハ布ニテ、緇ニスルトナリ、布ナル故ニ、擢シテ用ユ  
ルヲモアリタリト見ユ、此緇布冠ハ、周人ノ冠禮ニ

實字解 卷

ハ先此冠ヨリ着ワムルニテサテ平生ノ冠モ常ニ此緇布冠ヲ着ルナリ又帛ニテモ為ルト三コ左傳衛文公大布之衣大帛之冠コレナリ縞ニテモ為ル家語縞冠玄武子姓之冠也トイヘルコレナリ又孟子三許子冠素トイヘルモ同シサテ緇布ハ六升ノ布又三ツノ辟積ヲトリ其方リ目ノ左ハキナルハ吉冠ナリ右ハキハ凶ナリ凶事ノ時ニ着ル毛奇齡說布ヲ以テ額ヨリ著ケテ後ニ向フニ其後際ヲ缺クコレヲ類ト名ツク然後ニ布ヲ頂ニ屈而コレニ就クサテ又一條ノヒモヲ屈シ額ヨリ後ニ向ヒコレヲ交ヘニタ耳傍ニ屈結シテ其兩端ヲ垂レテソレヲ領下ニ結フ其ヒモヲ武ト名ツク其領下ニ結フヲ縷ト名ツク此ヒモヲ冠ニ縫セタルヲ條屬ト名ツク縫トキニ先其ノ布又武下ヨリ出シテ武外ニ反シ出シ武ヲシテ其上ニ壓サシムルヲ外繹ト名ツク又厭屈トモ謂フ檀弓ニ壓ト不入公門ト云ハ是也サテ又疏麻ヲ組トナシ冠ノ前額ヨリ圍ミテ後廻缺之際ニイタリテコレヲ繫テ

其縷ヲ垂ル吉ニテハ組縷ト謂ヒ凶ニテハ首經ト云フ上ノ礼ニ緇布ト缺頂以青組縷屬干缺トイヘルハ是ナリトイヘリ其他皮冠解多ト等アリ其制不詳漢官儀ニ諸侯進賢冠三梁博士二梁梁トイヘリ此梁ヲ用ユルノ始メナルニヤ梁ト云ハトノ形ヲハ張ラセ固メンタメニハリヲ入ルヲ云フ儀礼ノ緇布冠注ニ纏今之幘梁也疏ニ漢時卷幘以布帛之等圍之トイヘリ後漢書輿服志ニハ通天一高九寸正豎頂少邪却乃直下為鐵卷梁前有山展簫為述トイヘリコレハ一ノ形正シク立テ頂ノ処少シ斜ニナリ後ヘヨリテサテ直ニ下ルニ鐵ノ卷キタル梁ヲシテ前ニハ山題トテハリ出シタル山ノ形アリ又簫アリテ山ノ前ニ横ハリテ溝ヲツテタルトナルヘシ此頂ノ正斜ノ形ハ下ニ鐵卷梁ノアルニテモタセルト云フナルヘシ挂後ハ以繩為展簫鐵柱卷トアリ又長トハ添纏為之トアリ方以智云即漆紗ナリ漆ヲ以テ紗ヲ膠スルナリト紗ヲ漆又リニシテカタメタルトナリ按ス

ルニ唐制ノ通天ノハ、二十四梁、附蟬十二、首施朱翠  
 金博山、黒介憤、翠玉犀簪、導トイヒ、後漢書ニハ、又金  
 博山、頰ト云シトコロモ三ヘタリ、山ト云モノハ、金  
 博山ノ下ニテ、別ニ薄キ鐵ヲ以テ、中高キ形ヲ起シ  
 タルヲハ、金博山トモ云ヒ、其物冠前ニ附テアル故  
 ニ、類トハ云ナルヘシ、文献通考ノ唐制ヲ言フ処ニ、  
 進德ノ以テ、金飾、梁、花、跌ト見ヘタリ、又起梁帶、制ニ五  
 品以上、金梁、寶、鈿、六品已下、金飾、隱起而巳、一アリ、然  
 シハ、此ト梁ト云モノ、鐵ヲ以テ作りタル筋金ニ  
 テ、漆紗ヲ兼ケテ起リテ、其形隱起ニ止マラヌシテ、  
 全ク外ニアラハレタルモノトミユ、唐ノ二十四梁  
 ハ、冠前左側ヨリ、右側ニテノ間ニ立並テ、此筋金ニ  
 十四アルナルヘシ、サテ此筋金ノ末ノ処ハ、後ニ向  
 テ下ヘ卷タル故ニ、卷梁ト云フナルヘシ、展、簫ハ、後  
 漢ノ遠遊トニハ、有展、簫、橫於冠前トイヘリ、山題ノ  
 前ニ、漆紗ノ末ノハ、リ出テ、横ハリ卷キテ、簫形ヲナ  
 シタルナルヘシ、述ノ術ノ意ニテ、其簫ハ、山題ヨリ  
 ノ溝ヲ付ケルトナレハ、其他ノ制モ、コレヲ以

冕

推サハ、略想見ラルヘシ、柱後ノ柱ト云ハ、鐵ノ筋金  
 ノ直立シタルモノナルヘシ、其卷ト云ハ、ヤハリ卷  
 梁ナルヘシ、馬貴與ハ、古ハ賓祭、裘、燕、戎、事ニ、冠各有  
 宜、紗、幘、既行ハレテ、諧ト此ニヨリテ、漸廢ストイヘ  
 リ、唐、趙、良、器、方、冠、賦ニ、綴、香、著、以、半、出、岳、寶、纒、而、双、對  
 トイヘリ  
 板ヲ以テ作りテ、糸ヲ貫キタル玉ヲ岳レタル冠ナ  
 リ、説文ニハ、大夫以上ノ冠ニテ、黄帝ヨリ作り始ム  
 トイヘリ、秋、名ニハ、祭服曰冕、トハ、猶、俛、也、トイヒ、又  
 玄上、纁、下、前、後、岳、珠、トイヘリ、白、虎、通ニハ、前、俛、而、後  
 仰、故ニトイフ、麻ヲ用テ作ルハ、女、功、之、始、ナレハ、  
 本ヲ忘レサルヲシメスナリトイヘリ、皆、五、采、王  
 十有二、玉、笄、朱、紘、周、礼、弁、飾ニハ、五、一、皆、玄、一、朱、裏、纒  
 紐、五、采、纁、十、有、二、龍、トアリ、サテ、此、板、フ、ハ、五、經、要、義  
 ニハ、長、サ、尺、六、寸、廣、八、寸、員、前、トイヘリ、前、ノ、方、ノ、形  
 ハ、三、ロ、ク、ス、ル、トナリ、又、纁、布、上ニアリトイヘリ、右  
 ノ板ノ上ヲハ、黒キ布ヲカケタルトナリ、ナリ、纁、下トイ  
 ヘリ、裏ハ赤キ布ヲカケルナルヘシ、宋ノ宇、文、中、カ

說ニハ、三十外ノ布ヲ染ムトイヘリ、糸ニ貫キタル  
 王ハ、五經要義ニ、五采組十二、夏殷一如周制矣、其疏  
 色異トイヘリ、周制ハ、五色ノ糸ヲ組三テ、十二ヲカ  
 クルナリ、周礼注ニハ、緹ノ前後ニ岳ル、各十有二  
 所謂邃延ナリトイヘリ、前漢ニハ平一ツ名アレ、氏  
 其制不詳、晋ニハ、冕ヲ通天冠上ニ加フルト見ユ、  
 王ハ、後漢以來ハ、白、玉、華、珠ヲ用タルカ、魏明帝ヨリ、  
 珊瑚珠ヲ用ヒ、東晋ニイタリテ、白、旋、珠ヲ用ヒタル  
 ヲシ、通考ニ見ユ、古今注ニハ、綴珠、岳、下、重、如、露、之、墜  
 也トイヘリ、禮記三公一命ノ疏ニ、七旒七玉五旒五  
 王トイヘリ、周禮注ニモ、十二旒ニ十二玉アリトイ  
 ヘリ、字、文、仲、力、議ニ、古者冕之名雖有五、而繅旒王  
 則視其命數、以為等差、合、絲、絲、為、繩、用以貫玉、謂之繅  
 以一玉為一成、結之、使不相弁、謂之就、就、間、相、去、一、寸、  
 則九玉者九寸七玉者七寸、各以旒數長短、為差、アリ、  
 コレハ、岳、レ、タル、糸、天子、ナ、レ、ハ、十二、アル、カ、其、糸、ト  
 糸、ト、ノ、間、ヲ、一、寸、ツ、ア、ケ、テ、一、玉、ツ、ハ、毎、三、其、間、ヲ  
 糸、ヲ、横、ニ、カ、ケ、結、ヒ、合、セ、テ、一、ツ、ニ、ム、ス、ホ、レ、ヌ、様、ニ

スルヲ就ト名ツクト云フナリ、周礼注ニハ、五采  
 玉ヲ貫トアリ、後漢書白玉華珠ノ説トハ相違ナリ、  
 コレハ、何レカ周制ヲ得タルカ知レヌ、又ナリ、宋ノ  
 時ニハ前後二十四旒ヲ岳テ、肩ニ輝キ以テ宜ニ合  
 ヘリトセリ、サテ此トイフ戴ニハ、冕、板、下、ニ、紐、ト、云、モ  
 ノアリ、等ヲ其、完、ヨリ、貫、ク、ト、イ、ヘ、リ、陳、氏、カ、説、ニ、ハ、  
 冕、約、之、以、武、設、之、以、紐、貫、之、以、等、固、之、以、紘、ト、イ、ヘ、リ、  
 武ヲ鄭氏ノ説ニハ、冠卷ナリ、替ニ當ルモノトイヒ、  
 等ハ、今ノ替ナリトイヘリ、サテ皆紐ハ、小鼻ニテ武  
 上ニアリトイヘリ、冕下ニ付キタルモノナルヘシ、  
 陳氏ハ、此説ニ從ヒテイヘルナリ、陳氏カ説ニテハ、  
 此ノ紐ニ、等ヲ貫キテ、其、等、ニ、紘、ヲ、カ、ケ、テ、周、ム、ル、  
 ナリ、教、繼、公、カ、説、ニ、ハ、紘、ノ、一、端、ヲ、等、之、左、端、ニ、カ、ケ、  
 テ、願、下、ヲ、メ、ク、リ、テ、上、復、一、端、ヲ、等、之、右、端、ニ、繫、ク、等、  
 ヲ固ムル所以ナリトイヘリ、通考ニ、宋朝ノ冕制ヲ  
 イヘルニハ、四柱アルトイヘリ、仁宗ノ改制、  
 ニハ、以、青、羅、綸、龍、鱗、飾、冕、簪、及、柱、ト、イ、ヘ、リ、白、虎、通、ニ、  
 前後後仰トイヘル如ク、着ル故ニ、此四柱アルカ、簪

ハ紐ノ類ナルヘシ此第ハ前ヨリ左右ヘ屈シテ其  
 曲處ト後ノ端ニ柱アリテ此ヲ上戴ク時ニ第孔ニ  
 綴ヲ通シテ冠ト同ク額上ニ着ケテ後ニ結ヒ四  
 柱前ハ少シ短久後ニ少シ長クシテ前俛後俛ヲナ  
 スナルヘシ金ノ冕ニモ身ト云モノアリ此モ四柱  
 ノ類ナルヘシ然レモ皆古ニハ聞カサルナリ晋  
 ノ時ヨリ通天冠平冕ト名付ケテ冕ヲ通天冠上ニ  
 加フルヲ見ユ前漢ノ平冕ト云モノ同シナリ  
 カ晋已後ハトカク別ニ冠ノミヲ服スルヲチカ  
 ズ齊ニテハツヒニ平天冠ト云モノ有テ冕ヲ加ヘ  
 ズシカレモコレモ古ニハキカヌナリ唐ニハ大  
 喪ニイテ加フトイヘモ其制詳ナラス宋朝ニハハ  
 ハカリヲ平天冠ト名ツケテ用タルナリ元明ハ  
 略コレニヨレリ又按漢已後元明ニテハ印紐ノ  
 ラレタル変革ナリ又按スルニ紐ハ印紐ノ如キモ  
 ノ縦ノ下ウラニ付キタルモノニテハ組ヲ通  
 シテ等ニカケテ結ブモノナレヘシ

弁

秋名ニ弁ハ兩手相合拵スル時ノ如シ爵韋ヲ以テ  
 コレヲナスヲ爵弁トイヒ鹿皮ヲ以テナスヲ皮弁  
 トイヒ韎韐ヲ以テナスヲ韋弁トイフトイヘリサ  
 レ氏陳氏ノ説ニハ爵弁ハ即子韋弁ト同シナリ  
 トイヘリ周礼弁師ニハ王ノ皮弁會ニ五采ノ玉璫  
 象邱王等トアリテ鄭氏ノ説ニハ會ハ縫中ナリ璫  
 ハ弁ノ結ナリ皮弁ノ縫中結コトニ五采ノ玉ヲ以  
 テ飾トストイヘリ鄭氏儀礼注ニ爵弁制如冕黒色  
 但無繅耳董巴カ輿服志ニハ爵弁一名ハ冕廣ハ寸  
 長尺二寸トイヘリ然レモコレハシカトシタル他  
 証ナキ説ナリ魏臺訪議ニハ象邱トハ象牙ヲ以テ  
 弁ノ下根抵ヲ縁ス魏武帝作ル所ノ弁抵ノ如シ凡  
 竿アルハ無繅トイヘリ愚按スルニ弁ノ後ノ方ハ  
 ヤハリ欽テ髪ノ纏ヲイル所アルヘシ詩ニ有頰  
 者ハ弁實維伊何ト云フ問ノ辭ヲ設ケテ後章ニ實  
 維在首ト作レリ頰ハ冠礼ニ緇布冠ノ缺頂ヲ頰  
 トイヘルニ同シキニテ知ラルヘキナリ儀礼  
 弁ヲ着スルニ先ツ竿ヲ設ルナレハ竿後ニ加フ

幘

ルニハ、欽ナクテハ着ラレシキヲナリ、弁ノ玉璫  
 トイフハ、履蒸ノ蒸ト同シク、王ヲ貫キタルコモナ  
 ルヘシ、サレハ鄭カ會弁ノ説ハ、誤リナルニテ、ヤハ  
 リ此玉蒸ヲ、弁ニカケテ結ヒタル処ヲ、會弁如星ト  
 イヘル様ナリ、  
 一ハ、ハナニキニテ、髮際ヲ圍ミテ、髮ヲ韜ム繼ヲト  
 メタルモノ、名ナリ、揚雄方言ニ、覆髻謂之、一急就  
 篇注ニ、韜髮之中トイヘリ、款名ニハ、一頤也、下弁眉  
 頤然也、トイヘリ、通典ニハ、未冠ノ童子ノ一ニ、屋ナ  
 キモノハ、イニタ成人ナラサレハナリトイヘリ、黒  
 介幘ノ介ハ、儀礼冠礼、彩衣、紵ノ紵ニテ、結髮ノ義ナ  
 ルヘシ、後漢輿服志ニハ、古者有冠無一、秦加武將首  
 飾為絳績以表貴賤、後稍作顏題、漢興績其顏却縷之  
 施中、連題却覆之、至孝文乃高其顏績為之耳、崇其中  
 為屋、貴賤皆服之、トイヘリ、一ハ、秦ヨリ起リタルモ  
 ノニテ、其比ヨリ、一ノ前ニ、顏題ヲ起セシカ、漢ヨリ  
 其顏題ヲツギテ、アトノ方ニムス、付ケテ、中ヲ施  
 ンテ、題ニ一トツツ、キニシテ、アトノ方ニ覆フコニ

シタリシカ、孝文ノ時ニイタリテ、其顏ヲ高クシテ  
 ツ、ケテ耳ヲコシラヘ、其中ヲ高クシテ、屋ヲチセ  
 リト云入ナリ、此ハ邦俗唐カムリト云フ形ナルモ  
 ノナリ、イツレニモ、ミナ漆紗ニテ、屋ニハ鐵ヲハリ  
 テ、骨トナシタルモノナルベシ、蔡邕獨斷ニハ、中ハ  
 王莽ニイタリテ加ヘタル故、王莽ハ老ニテ、一ニ  
 屋ヲ施スト云リ、隋書ニハ、文者長耳、謂之介、武者  
 短耳、謂之平上、ト云リ、通雅ニ漢魏晉以來謂漆紗  
 之冠曰、一ト云リ、文耳者近代帽翅、所謂高蟬也、トイ  
 ヘリ、又後漢書、劉盆子傳ニ、半頂赤一ノ注ニ、半頂一  
 ハ、即空頂一也、其上無屋トイヘリ、コレハ屋ノアル  
 へキトコロニナキ故ニ、空ト稱スルニヤ、晋ヨリ以  
 後六朝ノ人ハ、一ヲ以テ公服トシテ、敬重スルコ  
 ロニハ、必ス著ケシト見ユ、晋書ノ謝安傳ニ、桓温安  
 カ所ニイタリシトキ、安髮ヲ理シテ居リタルカ、  
 ヲ取シメントセシヲ、桓温コレヲ見テ、司馬ヲシテ  
 帽ヲ著テ進マシメヨトイヘリ、其見重如此トアリ、  
 世説ニ、謝萬大傳ト共ニ、簡文ニイタリシニ、萬カ來



巾

ルニ、衣幘ノ可キ前ナカリシ時、簡丈ハ但前、不須衣、トイヘリ、南史檀道濟カ収メラレシトキ、怒リ、一ヲ脱シ、地ニ投ケタリト云モ、モハヤ敬スル心ナキヲ示シタル故ニ、コレヲ脱シテ、地ニケケタルナルヘリ、正韻ニハ、蒙首衣ナリトイヘリ、玉篇ニハ、佩巾ハ、本以テ物ヲ拭フモノナリシカ、後人著之於頭トイヘリ、儀實録ニハ、古ハ、皂羅三尺ナルヲ以テ頭ヲ裹シ、頭巾ト號ス、トイヘリ、蔡邕獨飭ニ、古幘無巾、玉苴頭忝、乃始施、一之始ナリトイヘリ、ハ、一幘ノハシメヲ言タルニテ、頭巾ノハシメヲ言ニハ、非サルヘリ、實録ニハ、三代皆冠、列品、黔首以皂絹裹髮トイヘリ、此ニ扱レハ、頭巾ハ三代ヨリ有ルモノナリ、沈括カ筆談ニハ、今庶人所戴頭巾ハ、唐ニハコレヲ四脚トイフ、ニハ腦後ニ繫、領下ニ取、服勞不脫、反繫於頂上、今人不復繫、領下ニ帶、遂爲虛設トイヘリ、コレハ、朱子語類ニ、幘頭ノイヘルニ似タルヲナリ、詳ニ幘下ニ辨ス、金史輿服志ニ、一ノ制ヲ言ヘルニ

ハ、皂羅若ハ紗ヲ以テコレヲ爲リ、上ニ方頂ヲ結ヒ、後ニ折垂シ、頂ノ下際兩方ニ、オノク方羅ノ徑ニ寸許ナルヲ綴リ、方羅ノ下ニ各帶ノ長六七寸ナルヲ附ケ、横額ノ上ニアタリテ、或ハ一縮ノ辟積ヲナス、貴顯ナル者ハ、方頂ニオイテ、十字縫ニシタカヒ、飾ルニ珠ヲ以テシ、其中ハ必貫クニ大ナルモノヲ以テシテ、コナラ頂珠トイフ、帶ノ旁ニハ、各珠ヲ給シ、綬ヲ結フ長サ帶ニ半ニシテ、コレヲ垂ルトイヘリ、故ニ、虛設ノ兩帶虚設トナルノ後ニ、出來タル巾ナルルニ、巾ハ多クハ頂ノ所ニテ、帛ノ上端ヲマシメ合セテ、四角ナル形ニ合セ成シテ、其中ヲハ、糸ヲ貫キテ、トメタル物ナルヘシ、サテ其四角ナル頂ノ処ノ下ヲ横ニ折リテ、方頂ヲ後ヘ垂レテ、其垂タル角ニ帶ヲ付ケタル物ト見ユ、漢ノ比ノ巾ハ、是トハ異ナルヘケレ、氏、赤角ヲイハリ、後漢郭林宗カ折角巾、又ハ博物志ニ、一書生能低頭、以所冠葛巾角、撒、基、トイヘルヲ見ルニ、巾角ノ額前ニ出テアリタルモノニ

帽

晋ノ范通カ王濟ニ謂テ、卿旋施之日、角巾私第ト  
 イヒ、王導カ角巾徑還烏衣モ、同シ形ナル巾ヲ稱セ  
 ルナルヘシ、又幅巾ト云フモノアリ、此ハ其制詳ナ  
 ラス、名ニヨリテ推シ思フニ、一幅ナリニ、折リ付ケ  
 レ、ナクシテ、領下ニトキ合セテ着ルモノナルヘ  
 シ、急流篇ノ注ニ、巾一日裹足之中、若今裹足布也ト  
 アリ、シツム中ラズニヤ、  
 晋書、夷服志ニ、一ノ名猶冠也、義其首ニ蒙覆スルニ  
 ト一リ、其本ハ纒ナリ、古者冠ニ幘ナク、冠下ニ纒ア  
 リ、纒ヲ以テコレラナセリ、後世幘ヲ冠ニ施シ、因テ  
 纒ヲ裁チテ、トシ、乘輿ノ燕居ヨリ、下庶人ノ爵ナ  
 キモノニ至ルニテ、皆コレラ服ストイヘリ、此ニ據  
 ルニ、一ハ冠ニ幘ヲ加ヘテ、纒ヲ去リタル形ナルモ  
 ノニテ、燕居ノ服ナリ、南史ニ、百姓皆着下屋白紗、  
 而反裙覆項、此服袂也、トイヘリ、コレハ立ノ上、  
 ヒクキ一ヲ著テ、帽ノ後ニ垂レタル裙ヲ少カヘシ  
 テ、彼ヒクキ項ノ上ニセカケテ、着タルヲ服袂  
 トイヘルナリ、然レハ、其比ノ一ニハ、皆裙アリテ、項

領ヲ覆ヒタルモノアリタリト見ユ、免穀子ニハ、帝  
一、本冕服ニテ、羊毛ヲ以テコレヲ爲シ、カ、秦漢ニ  
 靴スルニ故、帝ヲ以テシテ、女人コレヲ服シ、四縁ニ  
 網子ヲ垂レ、飾ルニ珠翠ヲ以テストイヘリ、此網子  
 ヲ垂レタルハ、青箱雜記ニハ、宋初猶襲唐制、士子皆  
 受袍出、則席ト隨身、トイヘルニヨレハ、道路ノ塵ヲ  
 フセクタメナルヘシ、唐實錄ニハ、唐初以穀爲一、隔  
 風塵ト云モ、同シ意ナレヘシ、圖畫見聞錄ニハ、閣立  
 本カ、王昭君カ帷ト戴キ、鞍ニ據ルトコロヲ畫キ  
 シヲ帷帽ハ、隋ノ代ヨリハシトリタレハ、トテ、畫ノ  
 病トシテ、其注ニ、帷ト如今之席ト、周回垂網トイヘ  
 リ、資暇錄ニハ、永貞之前、組藤爲蓋曰、席トコレハ、炙  
 穀子ノ説トハ相違セル説ナリ、貴耳集ニハ、自渡江  
 以前、無今之蓋、只是乘馬、所以有修ト護塵之服トイ  
 ヘハ、席ト一ハ、何レノ世ニ始トリタルトハ、知リ  
 カタケレ、唐行路ノ塵ヲ障ルタメニ、一ヲ著シトハ、  
 東晋已後、唐宋ニテ、皆同シ風俗ニテアリタリト  
 云、宋陸游詩ニ、方屋九寸、一ト作リタレハ、形ヲ方ニ

幘

作りタルモアリタルニヤ、北史ニ、熊安生傳、宗道暉好著高翅、トアリ、ノ飾ニ、耳ヲ付ルヲモアリタルナルヘシ、蘇軾、椰子冠詩ニ、更著高屋短簷、トアラレハ、ノ下ニ、簷ノ如キハリ出タルフチヲ附ケタルモノナリ、カフレノ前ノ如ナルヘシ、其他大ハ、尖、圓、等甚タ多シ、又皮、一、縵、一、綾、一、錦、一、績、一、アリ、コレハ、一、ヲ製スルノ布帛ノ品ナリ、色ハ黄、一、皂、一、白、一、翠、一、アリ、南史ノ諸葛亮カ鐵、一、トイヘルハ、即チカフトノフナリ、通雅云、幅中ハ、庶人及軍旅ニ皆コレヲ服ス、皂色ニテ後ニ向フテ、髮ヲ撲スルヲ頭中トイフ、俗人ハコレヲ撲頭トイフ、後周武帝ノトキ、初服シテ、常冠トシ、皂紗ノ全幅ナルヲ以テシ、後ニ向フテ、髮ヲ撲シ、仍テ四脚ヲ裁セルヲ俗ニコレヲ撲頭トイフ、トイヘリ、朱子語錄ニハ、唐人ノ頭初ハ、夕、紗ヲ以テコレヲ為セシカ、後ニ軟ナルヲ以テ、木ヲ斫リテ一山子ト作シ、前ニ在リテ觀起シテ、名ヲ軍容頭ト曰フ、此ハ魚朝恩ヨリ起リテ、一時ノ人爭フテコレヲ

效ヘリ、サテ其先ノ幘頭ハ、四角ニ脚アリタルヲ後來遂ニ兩脚ヲ横ニシテ、鐵線ヲ以テコレヲ張レリトイヘリ、然レハ幘頭ハ、左右ヘ長キ帶ヲ横ニシテ出シテ、飾リトシタルモノト見ユ、通考ニハ、唐ノ大京、一、頭ハ、後周二起ツテ、武事ニ便スルモノナリト云ヒ給ヒタルヲ載、胡致堂カ説ニハ、紗、一、既行ハレ、諸冠此ニ由テ漸廢シ、紗ニシテ漆ヲ用ヒ、兩帶上ニ結テ、後ニ帛ルヲナセルヲ唐ヨリ以來然リ、此又四脚之變也、其後ハカノ毎ルモノヲ以テ、左右ニコレヲ横ニシテ、其頂ハ後ヲ起シ、前ヲ平ニシ、方ニシテ六角トナシ、天子侍衛ノ迄キモノハ、又其一脚ヲ武ニシ、其一脚ヲ翹ク、トイヘリ、此等一據ルニ、幘頭ノ巾ノコトク、四脚アリテ、後兩脚ハ、引上ケテ、腦後ニムスヒテ、其餘ヲ帛前兩脚ハ、領下ニカケテ、結ヒシヲハ、唐ノ比ヨリ、前ナル兩脚ヲ去リ、其後マタ後ノ帛レタル者ニ、鐵骨ヲ入テコレヲ横ヘハリ出シタルトミユ、其頂モ、後ノ方ヲ高クシ、前ノ方ヲ平ニシ、六角ナリニシテ、高キ処ニ木ノ骨イレテ着ケシ

恰

カソレモ天子ノ側侍スルモノハ一方ノ垂レ一方ハアカルヤウニシテ着タルト見ユ  
 帙幅慙同シナリ魏志ノ注ニ大祖天下凶荒資財乏置ナルヲ以テ皮弁ニ擬シテ縑帛ヲ裁シテ恰トス或ハ幅ニ作ル易隨時之義ニ合ス色ヲ以テ其貴賤ヲ別以本軍飾ニ施シテ國客ヲナスニアラスト韻書ニハ弁缺四隅謂之恰一ニハ按頭使下故曰トイヘリ按スルニコレハ弁ノ如クニシテ前ニ公スフ四スミノ角ナク圓キ巾ノトナルヘシ後ニ其前ヲ縫フヲ顔ト云ト通雅ニ見ユ  
 糸名ニ據ルニハ千マキノトナリ梢頭ト云モノモ同シトナリ  
 冠ノヒモノトナリ説文ニ冠系也トイヘルコレナリ儀礼士冠礼ニ縑布冠缺頂青組一屬于缺トイヘリ冠ノ下ニ詳ナリ史記ニ淳于髡仰天大笑冠一索絶トイヘリ大ニ笑ヒテ口開キタルニヨリテ冠ノヒモノ切レタルヲイヘリ領下ニカケテ結フト甚明ナリムスヒタル餘ノ下ニ垂レタル飾ヲ縑ト

纓帽

貂

云フ檀弓ニ蟬有緙トイヘリ蠲ノ豕長クシテ腹下ニ在ルヲ謂フトイヘリ又冠ノ下ニ垂テ飾リトシタル物ヲモ云フ  
 貂ハ冠ノ飾ナリ事物紀原ニハ昔趙武靈王ノ胡服ナリシカ秦始皇趙ヲ滅シテ侍中賜シコリ侍中ノ服トナリタリトイヘリ漢官儀ニ侍中金蟬左ノ金取堅剛百練不耗蟬居高食潔口在腋下ノ内勁悍而外温潤トイヘリ徐廣カ説ニハ武官皆惠文冠本趙服也一名武弁凡侍臣加貂蟬徐廣意ニハ北土涼寒ニテ本ハ貂皮ノ煖ナルヲ以冠ニ附施セシカ遂ニ変シテ飾ト成ルトイヘリ董巴カ輿服志ニハ武弁大冠ニ金璫ヲ加ヘ蟬ヲ附ケテ文ト爲シ貂尾ヲ飾トス侍中則左ノ常侍則右トイヘリ文選曹植カ文ニ載蟬珥トアリテ劉楨ノ啓ニハ貂蟬之尾挂侍臣之幘トイヘリ唐侯列カハ蟬冠賦ニ貂尾毛而絲絡闕微殺而花攢トイヘリ魏書ニ任城王澄用ヒテ絡ヒタルモノナルヘシ後魏書ニ任城王澄カ女侍中ニ一蟬ヲ加シトヲ諫メシ表ニ未見縑蓋

衣

蟬于象掃珥髻ト子鬢髮トイヘリ江總カ筆ト賦ニ  
 ハ采小人之蓬髮トイヘリ幘ノ左耳ニアタル鬢際  
 上ニ璫アリテ一方ニハ蟬ヲ附ケ一方ニハ貂尾ヲ  
 甘シコミタルモノト三ユ蕭子雲カ齊書ニ宋文帝  
 殿景仁ト席ヲ接シテ共ニ話ルニ貂帝ヲ拂セシカ  
 ハ帝手ツカラ貂ヲ抜キテ案上ニ置キ語畢リテ後  
 ニ手挿之トアレハトカクカシコミタルモノト見  
 ヲ又齊書武陵昭王待宴シ醉テ地ニ伏シタルニ  
 抄肉拌タレハ帝笑テ肉ヲ汗トイヘリトアリシ  
 カレハ此ト尾ハ少シ長キモノナルヘシサテ此ト  
 ハ紫色ナルニヤ徐廣ハ一取紫蔚トイヘリ但シ漢  
 書ニハ漢制黒ト王莽更テ黄ト用ユトイヘリ  
 紵名ニ凡服上トイハ依也人ノ依リテ寒暑ヲ芘ス  
 ルトコロトイヘリサレハ後世ハ裾トモニ弁セ称  
 シテ衣トイフ古人ノ服ハ上ニ衣アリテ腰已下ハ  
 裳ヲ着ケ裳ノ上ニ帶ヲセシ事ナリ其後儒ニ深衣  
 アリ衣裳ヲ縫合セテ服トス其制礼記ニ詳ナリ又  
 肌ニ付キタルヲハ褻衣トイフ下着ヲハ中衣ト云

裳

公朝ニ出ルニ着ル服ヲハ朝衣トモ公服トイフ平  
 常家内テ着スルヲ燕居ノ服トイフ漢ノコロ更ハ  
 ハ衣ノスソ地ヲ去ルト三寸ナルヘシト云ト朱博  
 カ傳ニ出ツ女子ハ衣ヲ長クシテ着スルトト見ユ  
 漢文帝ノ慎夫人衣不曳地ト云ハ其異ナルヲ書セ  
 ルナリ唐ノ李德裕カ文宗ニ奏セシニ問關之闕婦  
 人袖ノ闊四尺ナルヲ今關一尺五寸ヲシメ襦ノ  
 更クト四尺ナルヲハ今曳五寸ト定メシト唐書ニ  
 ミユ又布衣ト云フハ庶人又ハ処士ノトナリ入仕  
 フスレハ各其官服ノ着スヘキアル故ニソレト別  
 ナチイヘルナリ諸葛孔明カ臣ハ本布衣トイヘル  
 コレナリ然レハ説死ニ駢凌ノ使唐侯カ布衣韋帶  
 之士トイヘルハタ賤士ノトイヘリ  
 紵名ニ下トイハ障ナリ自カ障蔽スル所以ナリ  
 トイヘリ礼記ニ衣ハ正色ニシテハ間色ニスル  
 ヲイヘリ古人ハ旅行ニモ裳ヲ着ケタリト見ユ  
 淮南子ニ宋墨子カ自魯楚ニ往クニ足重繭シタレ  
 氏休スシテ裳ヲ裂テコレヲ襄トイヘリ女子モ裳

帶

ヲ服ス管子ニ禁之時、女樂三萬人、文繡ノ衣裳ヲ服  
セルヲイヘルコレナリ、後漢ノコロテ、裳ヲイ  
フ、間々見ヘタル氏、其後ハ多クハ裙ヲイフテ、裳  
ヲイフ、甚コレナリ、ノ腰ニアタルトコ  
ロヲ要ト云ラ、詩ニ要之、袪之、トアルコレナリ、袪ハ  
正字通ニハ、ヒタノナルヘシトイヘリ  
オヒノナリ、古者革帶大トラハ皆コレヲ鞶ト云  
フト云、陳武カ礼書ニ出ツ、礼記ニハ革ト博寸  
トイヘリ、説文ニハ、男子ハ鞶ト、婦人ハ鞶トイヘ  
リ、礼記、玉藻ニハ、天子、素ト朱裏終辟、諸侯、素ト終辟、  
大夫、素ト辟垂、士、練ト率下辟トイヘリ、辟ト云ハ、縁  
ノナリ、終辟トハ、帯ノクルリニ縁ヲ付クルトナ  
リ、辟垂トハ、兩耳ト垂下ノ紳ニ縁シテ、腰後ハ縁セ  
サルヲ云下辟トハ、タ、其紳ヲ縁スルヲ云ヘ  
リ、紳ハ前ニ垂レタルモノナリ、帯ニハ組ヲ用ヒテ、  
紐約トシテ束、子シトナリ、此紳ハ、アレハ手ニテ  
オサメ持テ走レハ、懐ニ擁抱ストイヘリ、又大帯ノ  
廣ハ、四寸、今ノ三寸ニ少短キ物ナリ、許白雲カ説

ニハ、古人ノ帯ニ、帶アリ、皮ヲ以テコレヲ為シ、用  
ニテ佩ヲ懸ク、裳ト衣ト衣トニアツテ、加フルニ大  
帯ヲ以テス、大帯ハ、縮ヲ以テユレテ、為ル、腰ニ圍ミ、  
前ニ結ヒ、其兩頭垂テ下ニ在ル者ヲ紳トス、トイヘ  
リ、事物類考ニハ、古ヨリ革帶アリテ、垂頭ヲ上ヘシ  
テ、挿ミタルカ、唐ノ高祖ヨリ下ヘシテ、挿マシ、頃下  
ノ義ヲ取リテ、鎡尾ト名ツクトイヘリ、此鎡尾ノ下  
ハ、晋語ニ、矢集于桓、鈞トイヘル、荀子、縉紳而無鈞、帶  
トイヘルコレナリ、鈞ハ、革帶ニ鈞アリテコレヲ拘  
スルモノ、トニテ、後世ニコレヲ鈞、鈞トイヒ、又螳  
螂鈞トモイフ、即チ古ノ犀毗トイヒ、鉞尾或ハ鎡尾  
ト云フモノ、皆同物ニテ、本邦ニテハ、裾カケ氏云ス  
漢已前ハ、金ニテ飾リ、六朝已後ハ、玉ヲ以テ飾ル、ト  
ナレリ、六朝ノ頃ノ革帶ニハ、孔アリテ、緦約セシト  
見ユ、梁ノ沈約カ、老病革帶移孔トイヘシハ、老病ニ  
テ、腰瘦タル故ニ、下地ノ帯ノ孔ヲ移シ、アケテ用ユ  
ルヲイヘルトルヘシ、本邦ニマルトモ、巡方ナト  
イヘル帯ノハ、セコム所ヲ名ツケタルナリ、方玉帯

鞞

トイヘルハ、巡方ノ下ナルヘシ、李賀詩ニ密裝腰鞋  
割方玉トイヘルモ是ナリ、揮塵錄ニ、金主所繫犀帶  
明透如圓鏡、狀光彩絢目、唐世ノ所寶、日月帶トイヘ  
ルハ、モルトモナルヘシ、又方玉團玉ヲマセタル  
モアリ、宗ノ神宗ノ岐王喜王ニ賜ヘル方團玉トナ  
ト是ナリ、女子ノハ、結ヒ椽ニモ品ヲ令クルトナ  
三、六朝詩ニ繡ト合歡結トイヘルコトナリ、垂タ  
ル末ハ長キト見ユ、古詩ニ趙ト飛參差トイヘルニ  
テ見ルヘシ、サレバ腰ニ卷クトコロ、結フレコロモ  
其長ケラ定メテアルトニヤ、古詩ニモ衣トヨ以緩  
六朝詩ニハ蓮花ト綴腰ト見ヘタリ、揚升菴外集  
ニハ、古ハ婦人長帶結者ヲ綢縵ト名ツケ、垂ルモノ  
ヲ鞞、襦トイフトアリ  
揚慎カ説ニ鞞也、韋ヲ以テコレヲ作ル、古者地ニ席  
シテ坐シテ、俎豆ニ臨ム故ニ、蔽鄰ヲ設ケテ、濡漬ニ  
備フ、劉熙ハ、婦人ノ蔽鄰ヲ香秘トイフトイヘリ、宋  
史ニ、丞相ノ食品、庖吏脂トヲ具ストイヘリ、貴賤殊  
ナリトイヘトモ、一之用也、愚按スルニ古軍事ニ、鞞

佩

鞞アリ、亦ハ爵トスルノ稱スル名ナリ、然レハ、飲  
食濡漬ノ具ニモ限ラヌトナリ、サテ、此鞞ハ革帶ノ  
後アリテ、ソレニ結ヒテ、懸タルモノト見ユ、通考ニ  
ハ、鞞同解去、紱佩、留其絲、綵トアリ、又鞞ヨリ鞞ハ  
兵飾ト非ルヲ以テ、コトヲ去リタルガ、漢明帝後制  
セラルトイヘリ、周ハ、赤皮ヲ用ヒシガ、魏晉以還ハ、  
易ルニ絳紗ヲ以テ、冕服ニハ鞞トイヒ、朝服ニハ  
トイフトイヘリ、禮記ニ、一、下廣二尺、上廣一尺、長三  
尺、其頸五寸、肩革帶博二寸トイヘリ  
何指カ説ニ、佩玉ニ璜アリ、珩アリ、珞アリ、玕ハ佩ノ  
ト、璜ナル者ナリ、下ニ三、道ヲ垂レテ、貫クニ璜珠ヲ  
以テスルニ、璜ハ半璧ノ如クニシテ、兩旁ノ下端ニ  
繫ク、入組アリテ、左右ニコレヲ交牽シテ、衡ノ抑揚  
ニ因テ、以テ自ラ相衝擊スルコトヲ得セシメテ、二組ノ  
相交フル外ニ於テ、物ヲ其間ニ居キ、交納シテ、拘捍  
セシム、故ニコレヲ琕トイフ、或ハ大珠ヲ以テシ、或  
ハ瑠璃石ヲ雜用ストイフ、董巴力輿服志ニハ、夏后  
氏ヨリ起リテ、周ニ至リテ、始メテ其等ヲ制ス、礼玉

綬

藻ニ所記天子佩白玉公侯山玄大夫水倉世子瑜王  
 士瑞玖是也トイヘリ礼記ニ君在不佩王左結佩右  
 設佩トアリ然レ氏説苑ニハ魏太子左帶王具劔右  
 帶環トアリ左ニ劔アルトキハ右ニ帶ルナルヘ  
 シ又佩ニ刀鑷中悅ノ属アリ男女各不同六朝ノ頃  
 ノ佩ニハ犀ヲ以テ作り珠玉ヲ飾リ物ニ下ケタル  
 モアリト見ユ徐積詩ニ犀佩珠玉ノ瑞トイヘルコ  
 レナリ裴度カ古君子佩玉賦ニハ結以紳帶綬以環  
 組トイヘリ紳帶ニ玉ヲカケタルモ唐ノ比ニハア  
 ルユヘニイヘルナルヘシ  
 通考ニ後漢東平王蒼カ議ニ三代共ニ君臣至ヲ佩  
 ニシタリシカ戟固ニナリテ兵ノ用ニアラサルヲ  
 以テ解キ去リテ其係遂ハカリヲ留ム秦至リテ  
 采組ヲ以テ遂ニ連結シテ章表ヲ光明ニシテ相轉  
 結受スル故ニ綬トイフトイヘリシカレ氏ハ礼  
 王藻ニ天子佩白玉而玄組一トトテ夕タレハ周ノ  
 比ハ佩玉貫キテ相ウケタルモノナリト見ユ通雅  
 ニ綬ハ一之絲古ノ佩遂ナリトイヘリ漢青一以

環

ハ貴者綬皆三尺二寸卑者ハ長三尺トイヘリ長華  
 カ説ニ綸如宛轉繩トイヘリ綸モ一ノナリ輿服  
 志ニハ百石青紺綸糸宛轉繆織長丈二尺トイヘリ  
 通雅ニハ漢ノ朱浮カ一ニ李涉穹六家ノ所織ノ一  
 ニ丙丁ノ文ヲ具スルヲ能ワサルヲ以テ能ク爲ル  
 モノヲ募ラント云ヘルヲ載ス此ノ組ノ組合  
 セ様ニ丙丁ノ文字ヲナスヲアリタルナルヘシ漢  
 秦ノ制ヲ兼ケテ此一ニ加フルニ雙印佩カノ飾ヲ  
 以テストイヘリ又鞞囊ト云モノアリ晋志ニ漢世  
 ニハコレヲ著ルモノ側ニシテ要間ニアリテ或ハ  
 傍囊トモイフ或ハ一綬囊トモイフ然ラハ紫囊ヲ  
 以テトイフ盛ルナラシ或ハ盛リアルヒハ散シ各有  
 其時トイヘリ此印弁ニカヲ加フルノ形ハ今考ヘ  
 知リカタシ囊ハ此印刀ヲ加ヘタル餘ノ垂レタル  
 ヲハ此囊ニ盛リタル帯ニ付ケタル環ハ鄧通礼圖ニ瑞  
 綬於革帶トイヘルモ同シモノニテ揚子ニ帶其鈎鞞垂以  
 玉トイヘルモ同シモノナルヘシ礼記ニ孔子佩



象環五寸而綦組綬トイヘルハ、イラ象牙ニテモ作ル  
 又唐志ニ天子之帶ニ、十三トアリトイヘルハ、王帶  
 十三勝ナト、イヘル勝ニ、有キタルトイヘルハ、王帶  
 列ハ隋、コロヨリ出来タル服章ナリトイヘルハ、但シ  
 列女傳ニ、王后侍寢ノ朝環ヲ鳴ラシテ去ルト云フ  
 二三、劉孝綽詩ニ、搖佩奮鳴ト作リ、虞茂カ詩  
 二、搖環動佩、出層城ト作レルハ、杜甫ガ昭君村ノ詩  
 二、環佩空歸、月夜ノ魂ト作リタルト、同シモノニ  
 婦人ノ佩ニ、王ノ重環ヲ付ケテ行キ、動クニ付ケテ、  
 環ト環ト歩合ヒテナル様ニシタルモノナリト見  
 エ、コレモ韋端符カ衛公、故物記ニ、火鏡ニ、大鷲、小  
 鷲一、竿囊二、柳杯一、蓋常佩、于環帶環者ト云フニ、據  
 レハ、帶ニ此環ヲイクツモ付テアリテ物ヲ具環ニ  
 結ヒカケテ佩ル備ヘニシタルモノトシ、又指  
 ハ、指ニハムレナリ、耳ハ、耳カ子ノナリ、又隋  
 ノ比、天子ノ侍衛ノ士ノ左執鳳環、右執鸞環、ナト、  
 云、又龍ノ熊ノ犀ノ犀ノサト云タルハ、左ハ曹、右

袴

ハ右曹ニテ、環ハ刀劍ノ飾リノ一カ故ニ、緜ルモノ  
 テ、其環ノ形ニ各獸ノ形ヲ作レルカ故ニ、緜ルモノ  
 レハシ  
 説文ニ、胫衣也、トイヒ、緜名ニハ袴、跨也、兩股各跨、別  
 也トイヘリ、ハカニ、又ハツチト云類、皆一ナリ、一  
 ト云モノアリ、事物紀原ニ、實録ヲ引テ、上古食肉、衣  
 皮、遂以為一、名ト、今武士、大、褶、是魏文、上馬、一也  
 トイヘリ、皮ニテコシテハタルモノニテ、ハオリヲ  
 ハカニ、上ヘ重子ツケタルヤ、ナルモノトシユ、  
 廿、レ、厄、コ、レ、ハ、カ、リ、ニ、シ、テ、云、タルハ、此ハ組説ナル  
 ハシ、狀名ニ、留幕、冀州、所名、大、褶、下、至、膝、者、也、留、字、也、  
 幕、絡、也、云、牢、落、在、衣、表、也、又、曰、褶、襲、也、覆、上、之、言、也、ト  
 イヘルニ、據レハ、褶ハ、袴上ニ着シ膝キリニシテ、衣  
 ルモノナリ、師古ハ、褶ハ、重、衣ノ罩シテ、上ニ在ルモ  
 ノヲイフ、其形袍ノ如ク、短身ニシテ、廣袖ナリトイ  
 へリ、短身ト云ハ、即膝切リナルヲ謂ヘルナルヘシ  
 又師古説ニ、一ニ左、袷之袍ナリト曰トイヘリ、イツ  
 レニモ、トハ、別物ナル故ニ、唐六典ニモ、紫、褶、白、袴

トイヘリ、文献通考ニ、畢仲衍中書備對ノ冕服ノ下  
 二、袴、褶ノ注ヲ引キテ云、緋紫綠各從本服、色、白綾中  
 單、白羅方、心曲、領、白綾、トコロレラニ、據ルニ、褶ハ、色  
 ハカハル、氏、領、白羅方、心曲、領ニシテ、胸、前ニテ左  
 襟ニ合セテ着ル、廣袖ノ短衣ニテ、前ニテ合ハス  
 故ニ、唐韻ニ、裕也トモ注スルナルヘシ、裕ハ、衣ノ交  
 領也トイヘリ、齊書ニ、東昏侯令潘妃乘則與自騎馬  
 為從、著織成袴褶、ト、語林ニ、裴逸民著黃布袴褶、乘馬  
 將獵、等ノ又ニヨレハ、此服本馬ニ乘ルタメニ、袴ヲ  
 ツケ、弁ニ膝切リニ、衣ヲモシタルモノニテ、此上下  
 ハ必ス相待ツテ服ス、ヘキモノナル故ニ、袴、褶トハ  
 呼フナルベシ、通考ニハ、此袴、習ハ魏晉以來ニ、以テ  
 車駕親戎、中外戒嚴ノ服ナルニ、隋煬帝ノ比、為褶軍  
 旅間ニ便ナラストイヘリトシテ、疑シキトニ思ヘ  
 リ、サレ、氏、此ハ上ニモ言ヘル如ク、袴、褶ハ、本乘馬ノ  
 服ナルハ、戒嚴ニ用ヒシハ、イツレモ騎馬ノ御供ヲ  
 スル為ニセシ、意ナレハ、シハ、イツレモ騎馬ノ御供ヲ  
 ナルヘシ、大コト云ハ、今本邦ニアル處ノ大口ト

衫

イヘルモノ、即今コレナルヘシ、清少納言カ枕草紙  
 ニ、此名ノヲ論セルヲアリ、考フヘシ  
 カタヒラヒトヘモノ、類ナリ、本ハ中單、一テ、公服  
 ノ下ニ、着ヒシモノヨリ出タリ、灸、韞、子ニ、燕、朝、袞、冕  
 二、白紗中單アリ、明衣アリ、ミナ、行、一之象ナリ、以テ  
 祭ヲ行ク神ニ接ス、漢ト項羽ト、交戰セシニ、河、頂、羽  
 カ中單ニ透リタルヨリ、改メテ、行、衫ト名ツクトイ  
 ヘリ、六朝ノ比ハ、此甲下ノ衫ハ、多ハ、襦、褌ニ、作リタ  
 ルヨシナリ、宋書ニ、薛安都魏ト、戰シニ、安都カ、フ  
 ヲ脱キ、帶ルトコロノ鎧ヲトキタ、絳、緋、襦、褌、衫ヲ  
 着テ、戰シトアリ、齊書ニ、陽休之號騎將軍トナリテ  
 兩、褌ヲ衣テ、自贊シテ、今、處、驍、遊、身、被、衫、甲、トイヘル  
 モ、同シ物ナルヘシ、襦、褌ハ、叙名ニ、其、一、當、曾、其、一、當  
 背トイヘリ、頭ヲトカス、穴ヲヒラキテ、頭ノ方ヨリ  
 少カクテ着ルヲニテ、前後ヨリ當ル物ナリ、襦、褌、品  
 寺、箋ニハ、無袖衣トイヘリ、シカレ、氏、唐書車服志ニ  
 ハ、襦、褌之制、短袖覆膊トイヘリ、品字、箋ノ誤リナル  
 ヘシ、常ノ衫ハ、叙名ニ、衣、無袖端也トイヘリ、袖口ノ

ヘリヲ付ケサルモノト見ユ、ガテ杉ノ長ケハ、腰ヲ  
 リアルモノト三ヘテ、方言ニ、行襦、関ヨリシテ東ニ  
 テハ、甲襦トイヒ、陳魏宋楚之間、襦ト云フトイヒ、  
 又或ハ單襦トイヘリ、急就篇ニ、短而旋、奕曰、襦トア  
 レハ、腰ノ下キリノ物ナリ、又此常ノ衫ハ、衿ヨリ前  
 ハ開キタルモノニテ、古ノ衿ニヒモアリ、正リテ亦  
 合セテ、後ニマワシテ結フト三ユ、梁簡文ノ賦ニ、斂  
 垂衫、于膝前トイヘルハ、関キタル衿ナリ、端ノ、騰  
 前ニ出タルヲオサムルナリ、ヘシ、晋東宮遺事ニ、  
 太子納妃ニ、白裁白紗白紵衫アリ、並ニ紫結、纒トイ  
 ヘルニテ、ヒモアレトミルヘシ、劉孝威詩ニ、紅衫向  
 後結トイヘルハ、ウシロニ結フノ証ナルベシ、ガテ  
 此汗一唐ヨリ以後ハ、二様ニナリタリトミユ、一ツ  
 ハ、マハリ汗通シ、下着ナリ、通雅ニ、儀礼中、帶注ニ  
 若今之禪袿トハ、蓋襪ノ通裁ノ中、ナリ、今兵人謂  
 之、比人謂之、掛禪袿ハ、正ニ今ノ兜袖單衣ノ襦ナ  
 キナリトイヘリ、兜袖トハ、袖ヲハ、ちカケカノヒテ  
 衣ノ様ニシタルトナリ、襦トハ、袖トハ、此兜袖

單衣ハ袖アリ、通裁中、一ハ、袖ヲシト見ユ、イツレニ  
 モ、皆汗通シ、下着ナリ、一ツハ、此汗衫ヲ、イツレヨ  
 リカ、公服ニモ用ヒタリシカ、唐ノ馬周中書令タル  
 トキ、上議シテ、礼ニ服衫之文無シ、三代ノ制ニ、深衣  
 アリトテ、請テ、襦袖標襦ヲ加ヘ、士人ノ上服トシ、髡  
 ラ開タルヲ、缺髡トイフ、各ツケテ、庶人ノ服トセシヨ  
 リ、公服ノ衫ト云モノ、出未タルヨシナリ、標トハ、袖  
 端ナリ、襦トハ、衣ト裳ト連ルノ各ナリ、襦ハ、縁ナリ、  
 馬周ガ此請ヨリ、衫ニ袖ノ袖口モ付、下ニモ、妻己下  
 襦ノ如クナリシヲハ、長クシテ、横裳ノ如クニ付ケ  
 テ、ソレニモ、襦縁トテ、履積ノ掖幅、付ケタリトナル  
 缺髡トハ、エリ先キテ、深ク缺キテ付ケタルナリ  
 ベシ、此衫ノ袖ハ、窄カナルト見ユ、白居易ガ、香衫袖  
 窄裁トイヘル者、即予是ニテ、宋史輿服志ニ、諸道ノ  
 衙內指揮使都虞侯入朝シ、辞スル日ニ、紫羅窄、一ヲ  
 賜トイヘルモノモ、此物ノナリ、ナルヘシ、東京夢華錄  
 ニ、寬袖トモニヘタリ、宋比ニハ、寬袖ナル衫モアリ  
 ト見ユ、六朝ノ比ノ衫袖ハ、袖ノ腋下開キテ、廣キ袖

ラモ付ケタリト見ユ、古歌ニ、裁一兩袖裂ト作り、梁  
 元帝ノ詩ニ、裁衫四、廣袖ト作レル是ナリ、然レ此  
 モ、袖口ハ付サルモノナルヘシ、サテ此ハ、スヘテ  
 温暑ノ比ニ着ルモノナリ、隋書ニ表、充年十、餘歲冬  
 初ニ尚衣葛衫トイヘルハ、冬初ハ一ハ着ニシキ故  
 ニイヘリ、宋ノ到溉ニ、任昉ガニ一ヲ求メシニ、為惠  
 當反時無待、涼秋、日トイヘルモ、同シ意味ナリ、唐書  
 ニ、德宗梁州ニ在リテ、池熱スレ、臣、イニ夕將士ニ春  
 衣ヲ給ハサリシ、上亦夾服ヲマサレシ、左右  
 ノ者、衫ヲ御セシ、上ハ、請タレハ、我ニ從フ者、冬服未  
 易我豈可獨衣、ト言給ヒタルニ、テ三ルベシ、サレ  
 バ、宋ノ比、涼ト云シ名モ、暑ノ時ニ著ル故ニ、冬付  
 ケシナルベシ、范成大、愛雪歌ニ、檀一、胖、肛、束、渾、脱、ト  
 作レルハ、檀ニテ作レル一、ラ云フカ、コレ、別ノ一  
 ナルヘシ、又雲仙雜記ニ、成芳カ、刺、序、織布、為短、襪、寬  
 袖之裳、トイヘルハ、襪ヲハ、短カクシテ袖ヲハ、口  
 クシタルトイナリ

袍

一ハ、叙名ニ、丈夫著、下至跗者也、袍、苞也、內衣也、ト  
 イヘリ、身章撮要ニハ、一長、襦也、續、為、蘭、緇、為、ト、ト、イ  
 ヘリ、尔雅、一、襦也、ノ注ニ、襦ハ、是、一、之、別、名、新、綿、著、ト  
 ノ者ヲ謂フトイヘリ、緇、一ハ、フルキワタヲイレタ  
 ル一ナルヘシ、然レ、臣、一ハ、叙名ニ、イヘル如ク、ス、ソ  
 ノ足モトヲテアル衣ノ名ニテ、尔雅ノ注ナトハ、誤  
 ナルベシ、墨子ニ、楚莊王、鮮冠、緇、紉、纓、絳、衣、博、ト、ト、イ  
 ヘリ、絳、衣ハ、色ヲイフ、博、一ハ、衣ノ制ヲ云フ、礼記、内  
 子六服ノ注ニ、皆一制不禪、以素紗、裏之、如今、袷、一、襪  
 重繒、矣、トイヘリ、此、一ウラヲモテアリテ、其下ノス  
 ソヘリヒダハ、重繒ヲ以テスルモノト三、魏ノ須  
 賈カ、范睢ヲミテ、范叔一寒如此哉、ト云テ、一、窵、ト、ラ  
 取リテ贈リタリトアレハ、イツレモ、寒氣ノ時ニ  
 衣ル衣ナリ、サレハ、唐詩ニモ、簾外春寒、賜錦、ト、ト、作  
 レルナルヘシ、漢武内傳ニハ、上元夫人、服青霜、之、ト、  
 後漢書、馬皇后ノ、衣ノ疏、麋、ナルヲ、諸、姬、等、ニ、テ、笑  
 ヘルアリ、劍、俠、傳ニハ、紅線衣、紫、繡、短、ト、ト、イヘリ、唐  
 書、韋、綬、傳ニハ、德宗、章、妃、カ、蜀、縑、ト、ラ、以、綬、カ、イ、子、夕

レヲ覆テ去レルヲイヘリ、東京夢華錄ニ、公王出  
降ニ宮嬪數十、皆紅羅銷金ノ帔、李石傳ニ、帝曰吾聞  
禁中有金鳥錦、昔玄宗幸溫泉與楊貴妃衣之、揚  
維禎王母醉歸圖詩ニ、綺ノ半脫露香肩、作リタレ  
バ、丈夫ノ服ニモカキラサル様ニ見ユ、李衛故物  
記ニ、衛公家素錦、アリ、其襟袂促小、裁製絶巧、密ト  
アリ、廣韻ニモ、襟、袍、襦、前、袂ナリトイヘリ、ニハ襟  
アリト見ユ、サテ此ノ後漢ノ比ニテハ、闌アリタル  
ニヤ、礼記ノ注ニ、襪アルヲイヘリ、六朝以後ハ、ソ  
シヲウシナイタルト見ヘテ、唐書長孫無忌ガ議ニ  
服、若下加襪、緋紫緑、皆視其品、庶人以白トイヘリ  
其後宋ノ比ニ及ヒテ後、其制ヲウシナヒシニヤ、金  
史輿服志大定十五年、制ニ、不加襪、非古也ト云、文  
資官ノ公服ニ、皆襪ヲ加ラレシヲアリ、サテ、一ノ袖  
ハ、合璧ニ、孔子衣逢掖之衣、逢掖、其衣合而縫、大迎似  
今ノ也、トイヘルニヨレハ、一モ袖ノ口ヒロクシテ  
掖、下ノ方ハ、アワセテ又ヒタルモ、ト見ユ、サテ武  
官ノ戰、一ハ、短クヌ、紅線ガ傳ノ、短、一前ニ見ユ、本

事詩ニ、兵士於短、中得詩トアリ、袖長キヲ長ト  
ス、唐書ノ車服志ニ、不在軍服長、此ハ元史ニ、窄袖  
ト云ハ、宋史ニハ、窄ト稱シ、又寬袖ナルヲ、寬ト  
稱スル類ナルヘシ、南史、周迪傳ニ、冬則短身トイ  
ヘルハ、地ニ曳カサルノナリ、裾ヲ長クシテ、地ニ  
曳クヲハ、青箱雜記ニ、國初猶襲唐風、士子皆曳、重  
帶ストイヘル是ナリ、サテ此一ヲハ、後ニハ、草衣ニ  
テ、スノマテ長キヲモイエリ、滄水燕談ニ、升朝官、每  
歲誕辰、端午、初冬、賜時服、止於單衣、太祖訝方、冬猶賜  
單衣、命易以夾服、トイフ、ト云、合璧ニ、下至賤、夫小  
吏皆通制、一草衣、皂、綠、領、一、中衣、為朝服ト云ヘリ、コ  
レハ、一ヲハ、ニハ、皂、綠、ノ領、一、下着ノ中衣  
モ、一ニシテ朝服ト云ト云、トナリ、サテ此ニハ、稱  
謂ニ心得ヘキヲアリ、宋史輿服志、天子之服、一曰大  
裘、冕、二曰衮、冕、三曰通天冠、絳紗袍、四曰履、一曰大  
鞞、一曰窄、一トイヘル注ニ、繫履則曰履、一服鞞、則曰  
鞞、一トイヘリ、此例ニヨルニ、衫ノハ、元史輿服志ノ  
襪、襪制如衫、襯、一制、用緋錦、武士所以襪、襪、襪ト云ノ

襦

類ニテ、下ニ襦、襦、紗ヲ觀シテ、ト襦スルタメニセハ、唐蕭嵩ガ太子服、絳紗、議ニ、謹按、衣服令ニ、絳紗袍、白紗中、草皂領、標、襦、白、紗、制、スル袍ナルベシ、サテ宋制ニ、天子ノニテ、絳紗ニ、黄トモイヘリ、杜牧詩ニ、萬國珪璋擁、赭トイヘハ、黄トモイヘリ、杜牧詩ニ、萬國珪璋擁、赭トイヘハ、將黄トモイヘリ、杜牧詩ニ、萬國珪璋擁、赭トイヘハ、唐書ニ、天子袍、衫皆用赤黄トイヘルモ、ヤハリ赭、黄ト同シトナリ

短衣ノトナリ、古人上ニラ著ケ、下ニ襦ヲ著ク、古詩ニ、細綺、爲下、裙、紫綺、爲上、是ナリ、襟合セニテ、衣ルト見ユ、史記ニ、羅一襟解トイヘリ、急就篇注ニ、短而施、要曰、トアリ、腰切トイヘリ、急就篇注ニ、短リ、桓譚新論ニ、景子、春ト云モノ、善ク、白フ者ナリ、シヲ、獄ニ繫カレシトキ、其妻、水君、襦袴ヲ遺リシカハ、袴而ハ、中絶スルモノナリ、我當誅斬也トイハ、カ、後遂ニ腰斬セラルトイヘルモ、腰切リナル故ニ

イヘルモノナリ、晋令ニ、旄頭羽、林著長腰ト云ハ、腰ミリヨリ、少シ長キモノナルベシ、釋名ニ、ト而大也、言温而大也トイハリ、晋書、韓康伯傳ニ、大寒ニ母方爲作トアリ、南文、江革傳ニ、大寒ニ謝眺、草ガ夕、ニ、ト脱シテアタヘシト見ユ、趙子昂ガ詩ニ、歳晚、雖無裳布、不掩脛、トアルモ、皆冬ノニテ、寒氣ノ節、服ニ用ユル衣ナリ、サレバ、魏管寧布ト隨時、草トト云ヒ、孤兒行ニ、冬無複トイヘルヲ三レハ、涼ナレハ、ヒトヘニモシ、極寒ニハウヲ付クルモ、ト見ユ、沈約カ謝、裙ト啓ニ、複袖、縷裾トイヘルニ、扱レハ、ワタヲモ入ル、トト三、方言ニ、復ト謂之、謂之、蕭、襦、今ノ蕭、袖ノハ、細キ物ナルヘシ、通雅ニ、方言ニ、復ト謂之、サテ此、袖ハ長シト見ユ、任、孝、恭カ謝、裙ト啓ニ、自、憐袖短、肉手、而猶寒シトイヘリ、コレハ、袖長キ物ヲ、今賜ハリタル故ニ、未得賜、前ノ艱難ヲハ述ヘテ、其、已前ハ袖短キ衣ヲ着ケ居レリト云ヘルナルヘテ、シ、唐六典ニハ、女則半袖、羣トイヘリ、コレハ東宮

襖

女史常侍奉之服ナルヨシナリ、袖ハ短キヲ用  
 〇シナルヘシ、唐ノ文宗即位シテ、四方車服僭奢ナ  
 ルヲ以、詔ラ下シテ、袖不遇一尺五寸、一定メツレ  
 タルヲアノカテ、下ニハ着ルモノハ管窠カ布  
 一、袴布、袴後漢ノ梁鴻妻孟光カ布、袴ト云フヲ  
 見レハ、袴ノ著ケタルニ、一著ケニ其腰ヲハ、復  
 襖ヲ着タルト見ユ、漢ノ廉范カ蜀郡太守タルニ民  
 歌テ昔魚一今五袴一言タルモ袴ヲイハハ、必ス一  
 アル故ニ、互言シタルモノナルヘシ、サテ帯ハ此  
 上ニスルト三ヘ、許渾詩ニ盤金明繡帶、動珮響朱  
 ト作レルニテ見ヘシ  
 袍ノ類ナルニヤ、一袍ト云フ連熟アリ、事物紀原ニ  
 旧唐書輿服志ヲ引テ云フ、譙服古襲服也、亦謂之常  
 服、江南以巾褐裙、北朝雜以夷狄之制、至北齊有長  
 帽短靴合袴、子トイヘリ、宋史輿服志ニハ、緋纈對  
 花寬袖ト云フ、ト三ニ袖モアルモノナリ、對類ニ  
 ハ、一夾衣ナリト注ス、又金史儀衛志ニハ、天子常  
 行儀衛長行四百人拳脚、僕紅錦四襖、一トイフ、ト見

褐

二、四、襖ハ事物紀原ニ、飲膳衫、即今四襖衫ナリ  
 へリ、通雅ニハ、四襖分、裾也トイヘリ、前後ノ裾四  
 ニ分カレタルノトモアルナルヘシ、此等ヲ合セテ  
 思フニ、一ハ袴ニ合セテ着ルモノニテ、腰下ニ裾アリ  
 リ、前ニ毛衣ノ未サカリタル物ト見ユ、宋書ニ、高祖  
 微時ニ有納布衫、一等衣トアリテ、衫ト對言スルハ  
 トカク夾衣ナルヘシ、又前後ニサカリタルモノアリ  
 ル故ニ、王篇ニ袍トトモ云フ名アルナルヘシ  
 説文ニ、短衣ナリトイヘリ、毛傳ニモ、毛布トイヘリ、  
 篇海ニハ、粗衣ナリトイヘリ、通雅ニモ、賤士之服ナリ、  
 リ、小顔云、粗衣ハ、僮僕衣ルトコロノ布長襦ナリ、説文  
 ニハ、編象鞮ナリトイヘリ、襦褐モ、象麻ヲアミテ布  
 ノ如クシタルモノナラン、ソレヲ長襦ノ如キモノ  
 ニ作リテ、下ニハ、襦モ、袴モナク、禪ハカリナリ、  
 褐トイフト三ニ、方言ニモ、復襦曰、袷トアリ、裴淵南  
 海記ニハ、蛮夷俗不蠶、取穀樹皮、熟搗之、為一ト云、又  
 唐六典ニ、會州出駝褐、常州出兔褐、洮州出毛、トイ  
 へリ

寶字解 卷

帔

説文ニ帔ヲ帔ト云トイヘルハ別ノ一ナリコレハ  
秋名ニ帔披也披之肩背不及下イヒタルモノニテ  
正字通ニハ襟子ナリトイヘリ通雅ニハ今命婦霞一背子ヲ  
經之服ナリトイヘリ通雅ニハ今命婦霞一背子ヲ  
用ユ元之命婦金答子ヲ服スト云ハ即一也霞一之  
名ハ肅宗ノ司馬義順ニ紅霞一ヲ賜ヘルニ起レリ  
トイヘリ又石林燕語ニハ背子ハ半臂トイヘリ又  
程大昌カ説ニ長背子ハ古無之其制ハ腋下ヲ縫ワ  
ス其裾ヲ離異ス今世ノ好古而旧ヲ存スルモノ其  
帶ヲ縫テ背子之腋下ニ綴リ垂レテ用ヒサルハ中  
帶之交帶ニ倣ヘルナリトイヘリ通雅ニハ背子ハ  
面直襟而下掖無襪トイヘリ此等ニ據ルニハ背子ハ  
ト背トハカリニアタリテ前ハ兩肩ヨリ襟紐アリ  
テ又ワキ下モ縫ワヌト見ユ邦俗西國順禮ヲスル  
者ノ着ルオヒツルト云モノニ似テワキ下ヲ縫ハ  
サルモノナルヘシ腋下ノ垂レタルヒモハ宋ノ比  
ハ垂レタル唐ノ比ニハ結ヒシニヤ李涉寄荆娘  
馬真詩ニ五銖香帔結同心トイヘルニテ見ルヘシ

サテ此トノ後ハスツハ懸ナリニシテ帶ニテハ勒  
スルトナシト見ユ權徳輿詩ニ月一飄々摘杏花梁  
簡文詩ニ散誕垂紅ト又云散誕披紅ト云ヘルコ  
レナリ石林葉氏カ比ハ此袖長クナリタルト見ユ  
背子又引為長袖与半臂制亦不同トイヘリ但シ此  
背子ノ背ニモ垂帶アルト云石林燕語並ニ陸務觀  
カ語ニ見ユ垂帶トアレハコレモ飾ニシテ結サル  
モノト三ユサテ此一ハ男女共ニ著レ氏女子ハ女  
道士ハコレヲツクレ氏常ノ婦人ハ命セラレテ後  
ニ服スルトナリ朱子令人羅氏ノ墓表ニ横一ヲ如  
民間法命服ヲ改メ用ヒサルト三ユ韋莊詩ニ常娥  
曳霞一引我同攀騎ト作リタル類ハヤハリ搭帛ノ  
一ナルヘシ事物紀原ニ今代一有二等霞一非恩賜  
不得服為婦人之命服而直一通用於民間也唐制ニ  
士庶人在室搭一帛出適披帔子以別出處之義ト云  
モノナルヘシ又按ルニ帔披中ト通シテ称スル一  
アリテ背子ノ帔トハ別物ナリ披中ハ方言ニ帔被  
謂之被中注ニ婦人領巾ト云モノ是ナリ閻朝隱詩



二、蘿、烏、猶、岳、緑、帳、巾、ト、云、モ、帳、字、ハ、用、タ、レ、氏、ヤ、ハ、リ、  
 帛、袂、ノ、ナ、リ、度、信、詩、ニ、鑿、薄、窄、衫、袖、穿、珠、帖、領、巾、ト、  
 作、レ、ル、ヲ、見、レ、ハ、衣、領、ニ、引、ツ、ケ、タ、ル、モ、ト、見、ユ、文、  
 猷、通、考、ニ、ハ、中、宮、常、服、紅、霞、一、葉、玉、為、堅、ト、イ、ヘ、リ、句、  
 ヒ、ノ、葉、玉、ヲ、此、ヲ、モ、ヲ、ニ、ス、ル、ヲ、ナ、リ、ヘ、シ、雲、葉、七、葉、  
 二、崔、生、カ、妻、擲、一、領、巾、化、為、五、色、絳、橋、ト、ア、リ、韋、森、渠、  
 詩、霞、巾、曳、彩、虹、ト、作、レ、ル、モ、領、巾、ハ、長、キ、物、故、ニ、カ、ク、  
 ハ、云、タ、ル、ナ、ル、ヘ、シ、垢、狗、詩、ニ、輕、弱、既、屢、奉、長、巾、亦、徐、  
 接、ト、作、レ、ル、ニ、テ、モ、三、レ、ヘ、シ、モ、建、鞞、詩、ニ、年、少、兒、  
 女、重、鞞、盤、中、結、帶、分、兩、邊、ト、作、リ、タ、ル、モ、此、巾、長、キ、  
 ヲ、以、テ、鞞、遷、ヲ、セ、ン、ト、シ、テ、用、意、ス、ル、ヲ、イ、ヘ、リ、諸、葛、  
 亮、司、馬、懿、ニ、巾、幅、ヲ、遺、レ、ル、モ、此、巾、ト、幅、ト、ヲ、オ、ク、リ、  
 シ、ト、ナ、リ、詩、ノ、縞、衣、綦、巾、ト、イ、ヘ、ル、モ、ヤ、ハ、リ、此、帳、巾、  
 ノ、ヲ、ナ、ル、ヘ、シ、此、巾、ハ、左、右、ニ、曳、キ、テ、舞、フ、故、ニ、采、簡、  
 文、詩、ニ、折、腰、應、兩、袖、傾、足、轉、双、巾、ト、イ、ヘ、リ、執、ニ、テ、作、  
 ル、故、ニ、ヤ、同、人、詩、ニ、向、鏡、理、執、巾、ト、作、レ、リ、錦、巾、羅、巾、  
 ナ、ト、モ、見、ユ

袿

裙

婦、人、ノ、上、服、ニ、テ、其、下、垂、レ、テ、衣、ル、モ、ノ、モ、上、ハ、廣、ク、  
 下、ハ、狭、ク、刀、圭、ノ、如、シ、ト、袿、名、ニ、イ、ヘ、リ、廣、雅、ニ、長、襦、  
 也、ト、イ、ヘ、ル、ニ、扱、レ、ハ、此、モ、腰、キ、リ、ナ、ル、モ、ノ、ナ、ル、ヘ、  
 シ、張、華、白、紵、歌、ニ、羅、ト、ア、リ、羅、ニ、テ、作、ル、モ、ノ、ナ、リ、  
 ト、三、ユ、袖、停、ハ、燕、尾、ノ、如、ク、割、ト、イ、ヘ、リ、蘇、林、ハ、今、新、  
 婦、袍、ト、ニ、ス、ト、イ、ヘ、リ、一、名、交、輸、裁、ト、云、邦、俗、ノ、上、  
 下、ノ、上、ノ、如、キ、モ、ノ、ト、三、ユ、  
 說、文、ニ、下、裳、ヲ、リ、ト、注、ス、古、ハ、衣、ノ、下、ニ、コ、レ、ヲ、着、タ、  
 ル、ト、ナ、リ、ト、見、ユ、史、記、ノ、萬、石、君、カ、傳、ニ、中、裙、ト、イ、ヘ、  
 ル、コ、レ、ナ、リ、ト、見、ユ、此、裙、ニ、緑、ア、ル、ヲ、緑、ト、云、フ、ト、イ、ヘ、  
 續、漢、書、ニ、明、德、禿、ト、不、施、緑、ト、イ、ヘ、ル、是、ナ、ル、ヘ、シ、秦、  
 漢、ノ、比、ヨ、リ、裳、ヲ、用、ユ、ル、ヲ、ナ、ク、シ、テ、一、ヲ、以、テ、襦、上、  
 ニ、着、ル、ヲ、ニ、ナ、ル、男、女、ト、モ、ニ、同、シ、ト、ナ、リ、古、今、注、ニ、  
 ハ、周、文、王、女、人、ヲ、シ、テ、一、ヲ、服、セ、シ、ム、ト、イ、ヘ、リ、此、  
 二、ハ、裏、ヲ、向、ケ、テ、着、ル、ヲ、ア、リ、晋、東、宮、旧、事、ニ、絳、紵、複、  
 一、等、丁、リ、急、就、篇、ニ、袍、襦、表、裏、曲、領、ト、云、ヘ、ル、モ、コ、  
 レ、ナ、リ、サ、テ、此、曲、領、ト、云、ハ、一、ノ、帶、ノ、ア、ル、ト、コ、ロ、ノ、  
 形、ノ、曲、リ、タ、ル、ヲ、云、フ、ト、見、ユ、李、羣、玉、カ、詩、ニ、ハ、一、施、

裾

襟

袖

六幅、湘江水、ト作レリ、帛ニハ、幅ヲ縫合セテ作ルヲ  
 云ヘリ、曹唐カ、書破明霞八幅、ト作レリ、王逢詩ニ、  
 好剪凌波十幅、ト作リ、事物紀原ニハ、隋煬帝長裾十  
 二破、ト作リ、仙裙ト名ツクトアリ、長キホト腰ニ  
 クト多クハシ  
 尔雅ニ、衣後ト也、トイハリ、ガレ氏、衣ノ又ソハ、前後  
 ニカキラス皆トイフ、傅休奕カ詩ニ、白素為下  
 丹霞為上トイヘリ、トイフ、見ルヘシ、又帳ノスソヲ  
 モー、ト稱ス、白居易カ詩、帳、ト曳、黃絹、又、簾ノスソヲ  
 モー、ト又、纓ノスソヲモイフ  
 襟ニ付キタルコモノトナリ、腰ノ邊ニヲ結フヲハ  
 腰ト云、韓愈カ詩ニ、妻瘦刺腰ト云、ヘルコレナ  
 衣ノエリヲイフ、衣ノ歩合セニ小帶アリヲ結フ又  
 對襟トイフ、詩ノ青子、衿ハ、青領ヲ云フ  
 手ノ出入スル處ヲ云フ、半袖トイフハ、袖ヲ臂キリ  
 ニ付タルヲ云、魏明帝半袖ノ衣ヲ服セラレシトア  
 リ袖レロキヲ寬闊廣大侈ナトイフ、袂キラ狭小窄

袂

祛

袷

ナト云フ其長短修ナト云ノ史記ニ長袖善舞ト云  
 シヨリ多ク舞ノトニヨセテ云トアリ、杜甫カ、錦  
 朱袖、兩、寂、寞、又、王、十、凌、風、並、ナ、ト、コ、レ、ナ、リ  
 タモトノナリ、秋名ニ、閑、張、之、以、受、臂、屈、伸、也、トイ  
 ヘリ、袖ノ形ノハリタル處ヲコメテ云フ時ニ用ユ  
 礼、曲、礼、以、袂、倚、而、退、ハ、袖ノ形ノハリタル處ヲ以テ  
 カ、エ、テ、シ、リ、ソ、ク、ト、ナ、リ、大、射、儀、大、射、正、弓、矢、以、一  
 順、左、右、隈、ハ、タ、モ、ト、ノ、ハ、リ、タ、ル、處、ヲ、以、テ、弓、ノ、左、右  
 ノ、フ、ク、ラ、ニ、順、ニ、ス、ル、ナ、リ  
 袖口ナリ、左、傳、僖、四、年、ニ、寺、人、披、斬、其、祛、トイヘルハ  
 袖口ヲヒキトメテ、斬、得、タルトイヘリ、毛、奇、齡、ハ  
 祛、ハ、別、ニ、袖ノ口ヘ出テタルモノトイヘリ、詩ニ、  
 大路、方、摻、執、子、之、祛、今、ト、云、列、子、ニ、穆、王、執、化、人、之、祛、  
 騰、而、上、者、中、天、而、止、トイフニ、扱、ル、ニ、毛、カ、說、是、ス、ヘ  
 キ、様、ナ、リ、尚、考、フ、ハ、シ  
 上、リ、ノ、步、合、ノ、處、ヲ、云、左、ハ、エ、リ、ノ、步、合、ヲ、持、ツ、  
 左、ノ、方、ニ、ス、ル、ヲ、云、ス、礼、玉、藻、ノ、袷、當、旁、トイヘル  
 モ、エ、リ、カ、キ、ノ、步、合、ノ、處、ノ、ナ、リ、エ、リ、步、合、ノ、處、ハ

領 袷

物ノ下敷ニナルユエニ中庸袷金革ヲ尸ノ下ノ敷物ニシテ  
云ヘルナリ、歩死シテ金革ヲ尸ノ下ノ敷物ニシテ  
ト云コ、口ナリ  
ウシロエリノコトイフ

表

兩義アリ、一ハ居怯切衣領ナリ、礼記ニ曲袷如矩、又  
天子視不上於、イヘルコレナリ、コレハ歩合ヲ以  
テイフノ名ナリ、一ハ古洽切復衣ナリ、説文ニ衣無  
袷也、トイヘルコレナリ、一ニ袷ニ作ルモ、同シ、史記  
匈奴傳ニ、兵事服、繡袷綺衣長襦錦袷、各一トイヘル  
コ、一ナリ、朱、議、樹、カ、草、一獨未、坐、煖、風、ト作リタルモ  
煖、風、トイフヲキカセ、トテ、衣ヲ重子テ、着サルヲ  
単ト云タルニテ、ヤハリアハセノコトナリ  
古ハ、表ハ皮ニ毛ノ付キタル方ヲ表ニシテ着ルモ  
ノナリ、程大昌カ説ニ、一ハ今ノ道服ノ如シ、斜領交  
衽シテ兩腋ヲ縫合セタルモノトイヘリ、師古カ説  
衽制若、表トイヘリ、衽ハ長裾通シテ其外衣ニ肩ス  
トアレハ、此ヲ以テ考レハ、其制見ルヘシ、狐、白、一ハ

禪

狐ノ腋ノ下ノ白キ処ヲアツメテ、縫合セタルモノナ  
リ、故ニ古語ニ千金之一非一狐之腋也、ト云ヘリ、維  
頭トイフモ同シ、久集メテ作りタルモノナリ、詩  
ニ羔、一三、英ト云ハ、一ノ兩袖ト襟ト、三、処ニ豹ノ皮  
ヲ付ケ添ヘテ飾リトシタルモノト見ユ、詩ニ素、絲  
五、純トイヘルハ、絲ヲ多シテ皮ノ縫目ノキレヌ、椽  
ニスルコトヲイフナリ、コレヲ夾飾ナリト云ハ、是ニ  
アラサ、サテ古人ハ、一ノ毛色相應ノ色ノ絹ヲ以テ  
上、襲ノ衣トス、緇衣羔、一ハ黑羊ナリ、黄衣狐、一ハ狐ノ  
毛色黄ナル故ナリ、此上、襲ヲ肩又クヲ、襦ト云、脱カ  
ヌヲ襲ト云フ、礼記ニ、曾子襲、一而帛、子苴、襦、一而帛、  
トイヘルコレナリ、今ノ清人ノ一ハ、毛ノ方ヲ内ニ  
シテ、外ニハ帛ヲ縫付ケテ、表トナルモノアリ、此ノ古  
ノ制トハ、大ニ相違シタルコトナリ  
視同ニ、秋、名ニ、一貫也、兩脚ヲ貫キテ、上繫腰中也、ト  
イヘリ、按スルニ、説文ニ、袷、綉上也、類篇ニハ、袷、禪也、  
トイヒ、又前漢朱博傳ニハ、功曹官、萬多、褒衣、大、袷、不  
中、節、度、トイヘルコトアリ、此ハ袴ノ前ニアタル上ノ

方ニアルモノニテ、一ノ上ニモアリテ、亦襦ト名ツ  
 久、所謂「襦也」也。北史于什門力傳、什門馮敬カ所ニ使  
 シテ、止メラレシ時、什門重象中ニ於テ、身ヲカヘシ  
 跛ヲ背ニシ、襦後、襦ヲ披キ以辱之トアリ、襦ハ、即禪  
 袴ナルヘシ。一襦ノ下ニ、此襦カガリテ、陰具ヲ掩フ  
 モノトシ、宋書五行志ニ、晋元康末ニ、婦人出、兩當  
 加乎脛之外、此内出外也トイヘリ、然レハ、襦ハ直ニ  
 兩當ニテ、前ハ脛内股、除ハ掩フ様ニシタルモノ故  
 ニ直ニ一襦ト連称スルニヤ、狀名ニハ心衣抱腹而  
 施、鈎肩、鈎肩之間、施一襦、以掩心也トアリ、イツレニ  
 毛、襦ハ腹アテ、胷アテノ類ナルヘシ、方言ニハ、蔽膝  
 西南蜀漢、謂之曲領、或謂之襦、トイヘリ、シカレハ、  
 別ニ此蔽膝アリテ、即亦襦ト謂フカ、猶博物考ヲ侍  
 ツヘシ、晋阮籍カ傳ニ、獨不見羣蟲之處、一巾乎、逃乎  
 深縫、匿乎懷絮、トアリ、然レハ、一モ絮ヲイルト  
 見ユ、サテ此トシ、夏ハ衫、冬ハ襦ヲ著テ、其上ニ  
 襦ヲ着ルト、ト見ユ、世説、韓康伯カ母ノ且、着襦、尋作  
 襦ト、トイヒ、隋書地理志ニ、長沙郡夷蜒、其男子、但著

襦 笄

白布、一衫、更無巾襦ト云ヘルヲ、一ト上ニ更ニ  
 襦アルヘキ物ユ、工ニ、其無キヲ異トシテ、カクハ、イ  
 ハルニヤト思ハル、一ナリ、司馬相如カ、犢鼻ト義  
 ハ先儒ヨリ、犢鼻ト云、穴ニテ、一ヲ著ル故ニ、絲スト  
 イヘリ、通雅ニハ、其説ヲ是ナリトセス、詳ナルト、  
 彼書ニテ考ヘシ、又今清人ノ俗、語小説、兩交、婚、傳ト  
 云、モノニハ、一條ノ白布、樹棍ト云、アリコレハ、正シ  
 久、邦俗ノ用ユル、越中フンドシト云、モノニ、同シキ  
 モノナリト見ユ  
 襦ハ負兒衣ナリト、通雅ニハ、用粗、絶、爲之、トイヘリ、  
 一襦ノ襦、保ノ義ナルヘシ、孟康カ説ニハ、襦、襦、今  
 小兒、緇トイフヲ、見レハ、緇トモ、狝スト見ユ、  
 字彙ニ、所以固髮也トアリ、通雅ニハ、凡、衡、簪者、曰、一  
 トアリ、邦俗ノカウガイト云、モノ、類ナルヘシ、礼  
 ニ、女子十五、許嫁、而一、ス、トイヘリ、女子ノ云、名ツケ  
 ス、メ、ハ、始メテコレヲ、頭ニ、挿ムト、夫無クナレ  
 ハ、コレヲ去ル、故ニ、詩ニ、君子偕老、副、一、六、珈ヲ、ハ、子  
 之不淑、言、如、之、何、トイヘリ、不淑ハ、即、離、縁ニナルト

簪

ヲイヘリ、婦人ノ節操ヲ立ルモノハ、夫ノ遠邦へ行  
 キタル留主ニモ、并ヲ去ルト見ユ、越王勾踐ノ夫人  
 人、勾踐ノ呉ヲ征伐ノ留主ニ、并ヲ去リタルヲ、越語  
 ニ見ヘタリ  
 頭ニカシ、サシニ挿スノ名ナリ、男子モ、官階アルモ  
 ノハ、見事ナル飾アルヲ挿ス、是ヲ華トイフ、錢起  
 カ詩ニ、羞將白髮對華トシカレ、此モ角ヲ以テ  
 作ルトトシユ、唐六典ニ、凡王公第一品、角簪、導、凡百官  
 弁服、牙簪、導トイヘルニテ、三品ハ、通雅ニハ、髮ノ  
 冠外へ出タルヲ導キテ冠ニ入ラシムル故ニ、導ト  
 名ツ、トイヘリ、神仙傳ニ、左慈拔道ト以撓酒トイ  
 ヘルモ、トイヘリ、簪、導ヲ道トモイフナルヘシ、此道、一  
 ツニハ、頭ヲ搔クタメナリ、後漢書ニ、李固ヲ搔頭、弄  
 姿トイヘルモコレヲ以テイシトナリ、杜甫カ詩  
 ニモ、白頭搔更短、渾欲不勝、トナリ、婦人ハ  
 王又ハ玳瑁ヲ以テ作り、其端ニ花鳥ヲ刻ミテ、飾リ  
 トス、後漢書ニ、鳳凰、爵ヲナシ、翡翠ヲ毛、羽トナス  
 ニヘタリ、桑子、雜識ニハ、水精、双蓮花、一枝ヲ簪スト

釵

云、トシユ、其外碧雲ト、螳螂ト、ト云、ト他書ニモ往  
 々見ユ、但シ婦人ハ、生花又ハ木實ノ見事ナルヲモ  
 簪トスルヲアリ、梁簡文、桃花曲ニ、但使新花、豔得開  
 羨人ト、ハ花ヲスルナリ、茱萸、女詩ニ、雅与髮ト挿  
 偶逐、髮釵斜トイヘルハ、茱萸ヲ挿シタルヲ云ヘリ  
 婦人ノ岐、并也ト注セリ、邦俗女子ノカニシナリ  
 釵ノ頭ニ鳳ナト作りテ、髻ヲ蔽テ挿ス物ト見ユ  
 拾遺記ニ、為鳳冠之トイヘリ、晉令ニハ、六品以下  
 得服、爵ト以蔽髻トイヘリ、飛燕外傳ニハ、趙后手抽  
 九雜ト、為昭儀、簪髻トアリ、トカク、髻ニ挿スモノト  
 三、ト、梁昭明太子ノ詩ニ、釵落、鬢花空トアルハ、釵ノト  
 一ナルヘシ、釵ハ字彙ニ小釵、美鬢者トアリ、鬢ノ下  
 ニ挿ス、魏ノ繁釵、定情ノ詩ニ、何以慰別離、耳後瑋瑁  
 ト、トイヘルモ、此華、釵トイフニテ、大トハ、別物ナ  
 ルヘシ、又金釵十二行ト云、ハ、十二牧ノトナリ、唐書  
 ノ車服志ニハ、一品ハ、翟九等花釵九樹トナリ、此  
 ハ花ノ色ヲカエテ、九本挿ストナリ、又松ノ葉ヲ、松  
 トイフ

細

説文ニ、金花ナリト住セリ、金ヲ以テ、花形ヲ作り、  
 首飾トスル物ヲイフ、隋書ニ、三妃ハ首飾花九、九  
 嬪ハ花八、トアリ、女官ノ位貴キホト、此首飾ヲ多  
 クスルナリ、唐書ノ揚貴妃カ傳ニ、遺一障烏、瑟々  
 幾珠、狼藉于道、トイヒ、咸淳歲時ノ記ニモ、遺一障  
 珠、又元夕ニ拾ヒ行クモノアルヲイヘリ、此金花ノ  
 首飾ハ、ヌケテ落ヤスキモノナルヘシ、通雅ニ、今  
 之花、鉤、所謂鑲嵌、髻、イヘリ、髮ヲ蔽テ、飾ルトニ  
 天唐王建、開地得古釵、詩ニ、鳳皇半在、雙股、齊、鈿、花、落  
 処生黃泥、ハ釵頭ノ花ヲホリコミタル所ヲ、一花ト  
 イヘリ、即チ螺鈿ノ一ト同シ、コレニヨルニ、スヘテ  
 一ト云ハ、釵ニ金花ノ鈿アルユヘニ、コレヲ以テ稱  
 スルトトニユ  
 韻會ニ、耳璫ナリト住ス、前漢書東方朔カ傳人、住ニ  
 ハ玉飾耳者也、トイヘリ、史記李斯カ上書ニ、傳璫之  
 珥トイヘリ、璫珠ヲ傳ケタル一ヲ云タルナルヘシ、  
 詳ニ下ノ璫下ニ辨ス、又日輪ノ兩旁ニ黒氣ノ生  
 附キ天相對シタルヲ抱珥トイフ

珥

璫

子書ニ耳珠ナリトイヘリ、費昶カ詩ニ、圓一耳上照  
 衆元帝詩ニ、珠璫搖、垂トイヘル、即コレナリ、備鑑  
 類函ニハ、一ノ條下ニ、諸葛恪別傳ニ、恪カ驪耳ヲ鋤  
 シタル者、母之於女、恩愛至穿耳、附珠何傷於仁、ト  
 イヘル、語ヲ引ケリ、珥ノ條下ニハ、九史ノ何魯忽以  
 耳環遺耶律希亮珠、大加賸賞、價值千金、欲穿其耳、使  
 希之ヲ引ケリ、然レハ、珥一共ニ耳金ノコトナリ、通  
 雅ニハ、耳墜ナリトイヘリ、耳墜モ、マハリ耳カ子ノ  
 一ナリ、サレバ、一ノ字ハ、本ハ唯物ノカサリニ懸ケ  
 垂レテ置ク珠ノ一ニテ、三輔黃圖ニ、未央宮前殿華  
 棖壁トイフハ、壁ニカケテ飾トシタル珠ナリ、徐  
 積カ詩ニ、犀佩珠玉ノ一ハ、佩ニカケテ飾リタル珠  
 ナリ、孟珠ノ曲ニ、龍頭銜九花、玉釵明月ノ一ハ、釵  
 カケテ飾タル玉ヲイヘルナリ、耳珠トハカリイヘ  
 レハ、粗ナル説ナルヘシ  
 山海經ニ、西王母戴、ト見ヘ、續漢書輿服志ニ、太后  
 ノ花ノ一ヲイヘルニヨリテ、コレヲ知俗ニハ、一  
 女カンサシトヨメ、凡粗ナルナリ、賀方回立春ノ

勝

釧

詞ニ巧、翳合歡羅勝子、釧頭春、意翹々トアリ、コレニ  
 抛ルニ、釧頭ノカサリナリ、胡浩然カ、春勝釧頭、及結  
 トアレハ、別ニコシラヘテ、釧ニ結ヒ付ケタル物ナ  
 リ、サテ此勝ト云物ハ、晋ノ孝武ノ時ニ、揚穀、民カ得  
 金ト一枚、長サ五寸、形如織、トイヘル瑞物ニ本ツ  
 キタル名ニテ、荆楚歲時記ニ、人日造華、トイヘル  
 毛、並ニ皆後世ノ方、ト云モノ、類ナルヘシ、方勝  
 ト云モノハ、四角ニ長キ紙ヲ折リテ、二枚ヲ重子元  
 其四端ヲハ、マ、皆斜ニ折リテ、ラハ組合セタ  
 ルモノナリ、菊イタ、キト云鳥ヲ、戴ト云モ、同シ  
 意ニテ付タル名ナルヘシ、端午ノ藥玉、其外作り花  
 ニ香ヲツ、タル類、上巳ノ雛人形ナト、皆絲一香一  
 人トナト、糸スヘキトナリ  
 字彙ニ、古ニコレヲ桃腕トイヘル物ニテ、金條旋轉  
 數匝、浮貫、質間、古ハ男女同シク用シカ、今ハ唯女ノ  
 三飾リ用ユトイヘリ、ウス金ノ平メナルヲハ、ウケ  
 テ臂上ニ幾重ニモニワシテカケテ、飾トセルモノ  
 ト見ユ、夢溪筆談ニハ、金陵ノ人、登六朝陵寢、玉臂支

環

櫛

杷

ヲ得シカ、兩頭旋轉、可以屈伸、令圓、近於魚鱗、為九龍  
 統之、巧侷鬼神、トイヘリ、此金ノ兩端アトヘモ先ヘ  
 モクリヤラレ、伸ヒチ、ニ自由ニテ、トカク圓ナル  
 一ヲ作スカ、九ツノ龍ノカナモノニ、此先キ々ヲカ  
 クル物ト見ユ  
 タニキナリ、婦人ハ金毛ハ玉ヲ以テ、一ニツクリ、指  
 ニハムル、コレヲ戒指トモイフ、晋書西戎傳ニ大宛  
 ノ俗婦ヲ娶ルニ先ツ金同心ノ指一ヲ聘トスル  
 ニユ、其外鳥獸ニ付ツル繩索ヲ貫ク環モ、皆此トノ  
 字ヲ用ユヘシ  
 クシノ總名ナリ、梳ハ唐クシナリ、梳ハスキグシノ  
 一ト見ユ、杖名ニ出ツ、刷ハビン付ケノ一ナリ、一名  
 ラ、象牙トモ云フ、東宮遺事ニハ、漆畫猪鬃刷、大小三  
 枚トアリ、漆スリニシテ、ニキ畫ヲカキタルハ、柄チ  
 ルヘシ、猪鬃ヲ以テ、コシラヘタル物トミユ、説文ニ  
 ハ、葛草ノ根、刷ト作スヘシトイヘリ  
 通俗文ニハ、帚三幅目トアリ、杷、僕トモイフ、京襖  
 一リト注アリ、字彙ニ、俗婦緇色ノ縹ヲ以テ首ヲツ

粉

脂

ツムヲ、帕トイフトイヘリ、帕ハ一ト同シ、蘇軾カ詩  
 ニ絳一蒙頭讀通書トアリ、絳色ナルヲモ用ユル  
 アリト見ユ、三代實録ニハ、禹會塗山大風雷有甲步  
 卒千餘人其不被甲者以紅綃一抆額自此遂為軍容  
 之服トアリコレハ、紅色ナル綃ノ風呂シキノ如キ  
 モノニテ、額前ヲツ、ムトイヘルモノナリ、麗晴  
 集ニ、杜蘭香以秋雲羅帕裏丹五十粒トアルハ、風呂  
 シキノトナリ  
 ヲシロイノトナリ、古ハオシロイハカリヲ傳ル  
 ナシ、紅藍花ノ汁ヲ脂トナシテ、一ニ合セタルヲ傳  
 ノ後ニコレヲ兩頰ニ施ス、濃ヲ酒暈妝ト云、淡ヲ  
 桃花妝トイヌ、又先ヘニヲ付ケテ、一ヲ其上ヘカ  
 クルヲ飛霞妝トイヌ、日札ニ見ユ  
 ヘニノトナリ、口脂トイヌ、婦人唇ニツケテ、唇ノ赤  
 トニ象ルト、秋名ニニユ  
 水アブラノトナリ、秋名ニハ、香澤ナリ、人ノ髮、恒ニ  
 梳瘁スレハ、此ヲ以テ潤澤ストイヘリ、楚辭ニ、粉白  
 黛黑施芳一トイヘルコレナリ

黛

約

帷

通俗文ニ、漆青石コレヲ黥トイフ、トイヘリ、秋名  
 ニ眉毛ヲ滅シ去リテ、此ヲ以テ畫キテ、其トコロ  
 代フル故ニトイフトイヘリ  
 丹ヲ以テ、面ニ注スルヲトイフ、此本ハ、天子諸侯  
 ノ羣妾人次第ヲ以テ、番ヲツトムヘキ者、月事アル  
 ニアタリテ、番ニ出テズサレハ、口ツカラトクヲ  
 ハ、カリコレヲナシテ識シトスルヲ、女史コレヲ  
 ミレハ、其名ヲ書キ出サ、又為ニスルトナリシ、後  
 ニハ、常日ニモ、秋トスルトナレリトナリ、王祭、神  
 母賦ニ、施華的、結羽叙、トイヘルモコレナリ、繁、秋カ  
 賦ニ、點、國的之、熒々、映、雙、輔、而相望、トイヘルニ、據ル  
 ニ、即頰ニハ、ニラ、點スルトイヘリ  
 秋名ニハ、圍也トアリ、周禮注ニハ、在旁曰トアリ、  
 四方ヲハ、トリマハシ、外ヨリ見ヘヌ、様ニシタルモ  
 ノナルニヤ、史記ニ、孔子見衛夫人、夫人在絺、中拜、  
 又漢董仲舒下、講誦、三年不窺園、弟子不識其面、ト  
 アルモ、又周書ニ、抑遐傳、三、子身有過、必下帷、自責、長  
 幼相率、并謝、然後見之、トアルモ、皆ト中ニ居レハ、外



ヨリミヘヌ物ナルユヘナリ此帷柱ヲ植テ骨トシ  
 元柱ヨリ柱ニテノ間ヲハ其上ニ組ヲ以テ引直シ  
 元ソノ組ニカケテ垂レタルモノト見ユ梁元帝神  
 山寺ノ碑ニ引葉成レ即猶為柱トイヘリコレ柱ト  
 イヘリコレ柱アルノ証ナリ庾闡カ揚都ノ賦ニ皇  
 帝御組トアレコレ組アルノ証ナリ梁簡文帝詩  
 三輕ト半卷懸トイヘルモカケタル証ナリ北テ帷  
 頭ニ網トス此組ニカケリタルニヤ楚辭ニ網薛荔  
 弓為レ一張衡カ南都ノ賦ニ朱一連網トイヘルニテ  
 ミルヘニサテ此ハ四枚折リ又ハ六枚オリニシ  
 タル物ト見ユ南史齊ノ明帝紀ニ王子侯旧乘纏一  
 車トイヘル又後漢賈踪車ニ垂赤一裳又ルヲ命シ  
 テ褰ケタルニテ四枚折ニテち合セタルモノナル  
 一見ルヘニ李商隱カ詩ニ六曲連環接翠一トアレ  
 ハ六枚折ノ一折コトニ環アリテ相連貫シテ蝶ツ  
 カイ一ナシタルニ一折コトニ環アリテ相連貫シテ蝶ツ  
 ミレハヒハ帛ノ一折幅ニテ其下ニハ豎幅ヲ縫合  
 こタル物ノリトミユニ換カ詩ニ関一理粧點ハ此

幃

一、枚ヲアケテキタルヲイヘルニヤ拾遺記ニ  
 居昭陽之宮乃展紫綃一トイヘルハ圓ヲノコラス  
 開キ展ケタルヲ云ヘルナルヘシ顔延之序一延  
 一、接紙トイヘル注ニ謂列一使相接而迴也トイ  
 ヒ夏侯湛カ賦ニ結一子中宇トイヒ仲長統カ昌言  
 ニ連一為城ト作レルヲ視レハ此六枚折ノ如クナ  
 ルヲハ一クツモ結ヒ合セテ用ユルトモアリト見  
 ユサテニ重ニモ立ツトアリト見ユ古詩ニ又不  
 重一呂氏春秋ニ王子光重一堂上而見其衣トイヘ  
 ルコレナリ又此ニ據レハ一ノ下ヨリ中ニ居ルハ  
 ノ衣ハ三ユルトモアルナルヘシ三礼圖ニ一四旁  
 及上ト云ヒウエモアル様ニイヘルハ談ナルヘシ  
 廣韻ニ草帳也トイヘルサレトカク物ヲハ卷ニ  
 掩ヒテ上ヨリ懸ケ垂タル帛ノ名ナリ因語ニ王使  
 婦人不出レ而謀之トイヘルハ正シク下裳ノ下ヲ一  
 トイヘルナリ後漢書仲長統傳ニ垂露成レ張霄成  
 握トイヘルニヨレハ坐ノ旁ニ内ノ方ヲ掩フタ  
 ニタレタル綃ノ一ナリ南唐近事ニ常焚錫及垂

寶字彙 卷

幔

痛飲而已トイヘル僧道替丸撻シ延夜月下云ルヲ  
 ミレハ深クサカリタルモノト見ユ、簾ト下云ハ簾  
 ノ如ク下ケタルヲ以テ名付タルナリ、曹植カ候、賈  
 ノ賦ニ丹ト奕其四張トイヘルニヨレハ、宴席ノア  
 ル堂ニモ飾リシト見ユ、周礼ニ中車皆有容蓋ノ在  
 ニ容ハ謂帷車山東謂之裳トイヘリ、此等ニ據ル  
 ニ畢竟ハ帷ト同物ナレ、氏全体ノ物ニシ称スレハ、  
 帷トイヒ其垂レ絹ハカリヲ以テイヘハト云フ  
 一アレトモ、一ハ別ニ簾ノ如クニシテ懸タルハカ  
 リテモ、称セルトアリ、此帷ト別ナリ  
 叙名ニ漫々相連綴スルモノナリトイヘリ、布ヲ縫  
 合セテ並々連タル又布幔ト云、酉陽雜俎ニ北朝婚  
 礼青布ト爲屋、在門外謂之青廬トイヘルコレナ  
 リ、又舟ノ帆ニ用ユル爲ニ連綴シタル布ヲモ云ス  
 叙名ニ隨風張トイ帆トイヘルコレナリ、酒屋ノシ  
 ルシニ立タル布人連綴シタルヲモ云フ、王建カ詩  
 ニ酒一高樓一百家、コレナリ、サテ戸ニモ、一アリト  
 見ユ、南史梁元帝紀ニ始、襄戸トアリ、窓牖ニモア

幌

リト三ユ、張率カ白紵ノ歌ニ明月入牖、顧野王カ  
 詩ニ窓開翠一卷、コレナリ、其外車ト帷ト幌ト皆イ  
 ヘルト多シ、イッレニモトカク、其用ヒタル所ノ布  
 若ハ紗、穀ノ連綴シタルヲ以テ稱シタルナリ、又油  
 フヒキタルヲ油ト云フ、唐書馬璘カ傳ニ出ツ  
 アカリウケノ戸張リヲ云ス、軒檐ヨリ垂レ下ケテ  
 アルモノナリ、孟浩然カ詩ニ金一半、垂羅トイヘル  
 元稹カ詩ニ蚊一雨未捲トイヘルコレナリ、アカリ  
 ヲウクルト故ニ目ノアラキ帛ヲ用ユルトト三ユ、疎  
 ト輕ト虚ト紗トナト、作レルコレナリ、左思カ賦  
 ニ閑軒トアリ、謝在カ賦ニ、小窓拂トイヘ  
 ルコレナリ、又塵ヲフセク爲ニシテ言タルトモア  
 人沈約カ塵輕未輟ト云ヘリ、鮑溶カ詩ニ、受環花  
 ト小開鏡ト作レルニ據レハ、此トテ環ニテツリタ  
 ルト云タルナルヘシ  
 亦雅ニハ情謂之トアリ、叙名ニハ、牀上ニ張施ス  
 トイヘリ上モ、四旁モアルモノニテ、其中ニハ、牀ア  
 リテ、人ノ坐シモ、寢ラレモ、スルモノ、名ナリ、又ハ

帳

狩場ナトニテコレヲ建テ、其中ニテ殺ノ供具ヲ設  
 クルヲ供ト云フ、軍中ニ大將ノ坐処ヲ如シテ  
 右ニハタルヲ、至リ、虎ノ又軍小屋ヲ、軍ノ宮ノ  
 、イフ、鏡別ノ為ニ設タルヲ、祖ト云フ、寢間ニ設  
 ケタルヲ、卧ト云フ、寢ト云フサテ又婦人ノ坐卧ノ為  
 ニ設ケタルヲ、羅ト云フ、紅ト云フ、香ト云フ、稱ス、コレ  
 モ四周ハ、堅幅ヲ、連綴シタルニヤ、張華カ詩ニハ、裳  
 トアリ、紙帳ヲ、楮トモイフ、鄴中記ニハ、帳ノ四  
 角ニ、純金銀盤、縷香爐ヲ安ニス、トイフ、又帳ノ内ノ  
 金蓮花中懸金箔織成錦囊トイヘルハ、皆帳ノ内ノ  
 天頂又ハ内ノ四角ノ飾ヲイヘルナリ、然レハコレ  
 モ柱ヲ立テ、コシラヘタルモノト見ユ、洛陽伽藍記  
 ニハ、歌、嗟、国王張大、鍾、方四十、步、周、迴、以、鸞、龍、為、壁  
 トアリ、コレハ、帳内ノ四方ヲ包ミタルヲ、壁トモ云  
 フノルヘシ、又トノ小ナルヲ、斗トイフ、晋、無、名  
 氏、長、樂、雀、曲ノ注ニ見ユ、佛ヲイレ置ク、トイフ、佛ト  
 イフ、夢、花、測、間、録ニ出ツ

障

界、障ノ名ナリ、晋ノ王愷カ紫、緑、布、步、四十、里、ニシ  
 クヘキヲ、作り、タレハ、石、崇、八、錦、步、五十、里、ナルヲ  
 作り、タルヲ、名、高、キ、コナリ、コレハ、唐ノ比、三、行、ト  
 云、タルモノナルヘシ、雲、溪、友、議ニ、唐、筆、暢、カ、詠、行、ト  
 詩ニ、碧、玉、為、筆、下、字、成、トイヘルヲ、觀レハ、本、邦、ニ、イ  
 ハユルキチヤウノナリ、又杜荀鶴カ、松、窓、雜、記、載  
 トト云フ、即チキチヤウノ縮ノナルヘシ、天  
 款トイヘルハ、硬アルユヘニイヘルニヤ、玄、宋ノ金  
 雞ノ、宰、王ノ七、室、ト、王、維、カ、詩ニ、君、家、雲、母、ト、ナ、ト、  
 イヘルハ、夕、夕、ツ、イ、タ、テ、ノ、ル、イ、ナ、ル、ヘ、シ、李、白、カ、巫  
 山ノ枕トイヘルハ、枕モトニ立ルツイ、夕、夕、ナ、ル  
 ヘシ、李、商、隱、カ、詩ニ、展、玉、鴉、父、ト、ア、リ、夕、夕、又、ヒ  
 ロ、ク、ル、ト、モ、ア、ル、カ、屏、風、ヲ、モ、ト、キ、ニ、ヨ、リ、テ、ハ、ト  
 云、ヘルナルヘシ  
 王篇ニ、帳也、施之、戶外也、トイヒ、急就篇ノ注ニモ、戸  
 上之、幔也、トイヘリ、室ノ戶外ニアリト見ユ、即、邨、俗  
 ニ云ノ、ウ、レ、ン、ノ、類、ナルヘシ

障

幙

儀禮聘禮ノ注ニ布幕以象幣トアリ地ニ布クモノ  
ヲイヘリ左成十六年ニ張ルモト見ユ東坡峭遍ノ詞  
ニ用ユル幕ノ如ク張ルモノト見ユ東坡峭遍ノ詞  
ニ聽起畫堂銀蒜珠雲垂地ト作レハコテテ見ルハ  
又史記燕秦カ傳ニ鏡トアルハコテテ子アテ  
ノナリ又類編ニハ覆食案曰トムヘリカク  
外ニアリテ物ヲ其内ニツム義ナリ  
説文ニ在日上曰一叙名ニハ小幕曰一張在人上トア  
リ周禮注ニハ坐上象屨トアリ程史ニ宋孝宗擊鞠  
殿中雖風雨亦張油布沙除地トアリコレハ油引  
布也上ニ張リテヤ子トスルヲイヘリ  
周禮注ニ四合象宮室曰一玉所居之トトイヘリ又  
大帷在イヘリ三禮圖ニ四旁及上曰帷四旁悉周曰  
トトアリコレハ明白ナラワリ注ナリヤハ四旁  
ハカリアルハ帷ニテ帷ニ帝アルヲト云フトニ  
ユ色ニハ丹黃紫紺綠翠緋青華アリ物ニハ珠繡金  
節纒油室アリ其外宮殿帳帟飾几廟アリ仙一賓  
神トナリト云字アリ又雲霧霄霞トナリト連用スル

帟

幄

幃

裘

トアリ林ヲ直ニ立テハ林ト云ハ花ニ  
ハ花トト云フ左傳ニ衛侯爲虎ト于藉圃ノ注ニハ  
新造ト幕皆以虎獸爲飾トアリ開天遺事ニハ長安  
士女ノ遊春ニ名花ニ遇ヘハ則藉草而坐解裙四圍  
謂之裙トアリコレハ四旁ハカリニテモトト稱セ  
ルモノナリイツレ其中ニ居ル意ニラ至トシテ  
ト云ヘルモノナルヘシ  
幃トアラナシ幃帳ナリト注セリ蚊ハカヤナリ  
幃ニ鴉阿抄壁羅ト云ヘルモカヤノルイヲイ  
ヘルナリハ上ヨリ四旁ニ連リテ覆ヒタル名ナ  
リ天記ノ礼書ニ大路之素ト也注ニ車蓋以素帷ト  
イヘリ  
被ノナリ詩ニ錦衾爛兮トアリ較耕録ニ孟蜀主  
ノ一錦被其闊猶今之三幅帛而一梭織成被頭ニニ  
ツノ穴アリテ雲採様ノ如シコレハ項下ニ和シテ  
盤領ノ状ノユトクシ兩側ノ餘九錦ハ肩ニ擁覆ス  
此ヲハ鷲トト云フトアリノ形ハイツレモカク  
ノコトキモノナルニ又衿ハ衿ノ意アレハ頂肩ニ

此如

襦

ニ鈴扣スルハ、イツレモ形ハ如此ナルヲト云フ  
 ナルヘシ、張華カ詩ニ、輕一覆空林トアレハ、寢ルニ  
 工ニキルモノナリ、孝經ノ注ニ懸一、篋枕トアリ、  
 フトリオクニハ帳中ニ懸ケテオクニヤ、雷瑤カ詩  
 ニハ、莫掩合歡トアリ、捲テトリオクトモアルナ  
 ルヘシ、齊書劉俊傳ニハ、俊カ山池ノ甕牖ノ中ニテ、  
 世祖俊カ菟皮トテ被テ、宴祭ストイヘリ、坐スル時  
 モ、冷ナルニハウチカケテキルトモアルト見ユ  
 禪被也トイヘリ、詩ニ抱衾与裊トイフニヨリテ、此  
 注アリト三ユ、説文ニハ、裊一ハ短衣トアリ、宗王九  
 辨被荷一之晏々、注ニハ、襦褌也ト注モリ、襦褌  
 ハ、孔文、奉九辺、文礼爲九州、被則不足爲襦褌、則有餘  
 ト云ヘレ、所ノ物ナリ、通雅ニハ、コレハ小尔雅ニ童  
 各トイフモノニテ、裾ノ長ク垂レタル様ナル衣ナ  
 ル様ニイヘリ、武安侯衣襦褌入宮、不帶、注ニ若婦  
 人服ト云ヘリ、コレモスソヲ曳タルニ因リテイフ  
 ナルヘシ、コレヲ寢衣ニスルハ、論語ニ寢衣ヲ一、身  
 有半トイヘルコト、口ト同シトナリト三ユ、説文短

被

衣ノ説ハ誤ナルヘシ、イツレモ襦ハ子マキノ如  
 クナルモノニテ、衾ノ下ニ着ケテ覆ル物ナリト思  
 ハル、ナリ  
 寢衣ノ一ナリ、戴復古カ詩ニ、被被蒙頭、脍脩然百慮  
 寛ト作レリ、衲被ハツキ合セテコシラヘタル、夜着  
 ナリ、陸游カ詩ニ、布衾紙被元相似トアリ、カニコノ  
 ヨキノ一ナリ、在窮記ニハ、送四幅絳一領トアリ、  
 衣ノナリナルモノニシテ、四幅ノ帛ヲ以テコシラ  
 ヘタルモノヲ云ヘ、笑鯖録ニモ、古被ノ四幅ニテ、  
 縫テ其四辺ニ縁アルト云ヘリ  
 説文ニハ、車重席也トイヘリ、シカレ、凡一ハ其アル  
 上ヘ持テ行キテスルノ名ニテ、坐具ノ名ナリ、詩  
 ノ文、茵ノ注ニハ、虎皮也トイヘリ、劉子ニ、羔一、ア  
 リ、淮南子ニハ、旃一、アリ、ヤハラカナルシキモノナ  
 リ、張華カ詩ニ、夾水、坐長茵ト作レルハ、マハリ席ト  
 云トヲナシ心ニテイヘルモノト見ユ  
 字書ニ、薦也ト注シ、又草トイヘリ、下ニスル、シ  
 キエ、一ナリ、卧、寢、一、林、一、皆寢間ノシキフト

褥

褥

鞞

ンヲイフ、坐臨ハ、婦人ノ臨産ノヲ云フ、厚キ  
 フトニヲ厚ト云フ、玉篇ニ、詩ノ文、茵ヲハ虎ノ  
 イヒト同シモノトセリ、コレハ字、詰ヲ解スルノ  
 常ニテ、已トテ得々シテイヘルナリ、鹽鐵論ニ、古者  
 皮毛草蓐無茵席之加、無旃蓐之美トアリ、シカレハ  
 一ハ多ハ旃若ハ蓐ヲ以テスルモノニテ、茵ハ其上  
 ニ加フルモノトシテ、元別物ナルヘシ、又燕ハ其  
 ノ巢中ノ草ナリ、蠶ハ蠶ノ下シキナリ、牛馬豕等  
 モミナ蓐ヲイヘルナリ  
 礼記ニ、男、一革、女、一絲、注ニ、小囊盛、祝巾者トイヘリ、  
 儀礼士昏礼ニ、庶母及門内施トアリ、帶アリテ、後  
 ニアトヨリ帶ニカクル囊ナルヘシ、音書輿服志ニ  
 ハ、革帶、古之一帶也、其有囊綴、則綴於革帶トイヘリ、  
 礼内則施一裘、々帙ト同シ、疏ニ、針ヲ以テ裘ヲ刺シ  
 天、一囊ヲ為ス、トイヘリ、書表ノ如クナル囊ナルヘ  
 シ、後漢楊厚カ、傳吾緜裘中有先祖所傳秘記トイヘ  
 ルニ、援レハ四方ナル綆ヲ、三隅ヲ折リ合セテ、綆々  
 ル囊ナルカ、三隅盤合スルユヘニトイフナルヘ

縹

比曹瞞傳ニ、自佩小一囊、盛午巾細物トアリ、三國ノ  
 故ニ、一帯ト云フナルヘシト思ヘリ  
 爾雅釋器ノ、縹謂之一注ニ、即今之香縹也、縹邪、交落  
 帶、擊手體、因名、為縹トイヘリ、愚按、縹委通ス、王應麟  
 モ委、隋、即委、地トイヘリ、此縹邪モ、亦委、地ナルヘシ  
 委、地ハ物ノ形ノウ子クナリ、此縹邪、一ナリ、此ニ據ルニ  
 一ハ、香囊ヲツケタル縹ヲ、左右ヨリ並ヘテ、兩條ヲ  
 カケテ、ソレヲ、幾クタヒモトリ合セ、人レチカヘテ  
 結タル形ノウ子クナリ、タルモノナルヘシ、詩ニ、親結  
 其、九、十、其儀、トイヘルニ、テモ想ヒシルハシ  
 楚辭、蘇、蠶、壤、以充、一ノ注ニ、一謂之、縹、即香囊トイヘ  
 リ、楚辭、蘇、蠶、壤、以充、一ノ注ニ、一謂之、縹、即香囊トイヘ  
 餘ハ多ク帳ノ一ト通用ス  
 縹ト同シ、縹ハ、字書ニ、緘也、繩約也トイヘリ、愚意、香  
 囊ナラハ、繩約スヘキハ、ツノ、一ナリ、縹邪、交落ト云  
 ニ、ヨレハ、香囊ハ、小囊ニテ、數囊ナルカ、其コレヲ付  
 ケタルトモ、一帯ニカケテイクタヒモムスヒタル

縹

袋

兒人委地一ニテ交落ンテ、帶ニムスヒカケタル  
 ナルヘシ、詩ニ親結其襦、トハ、其結ヒカケタルヒモ  
 フ結フヲ、見ルシ、サテ、其全体、襦ハ、  
 カリノヤノ見ル故ニ、香纒トモ云フナルヘシ、至  
 篇ニ、襦ヲ衣帶トイヘルモ、此ヲ以テイヘルナルハ  
 シ  
 字書ニ、ハ、囊ノ属ト注ス、隋志ニ、乾姜ヲ布、袋ヲ以  
 テ貯フトイフアリ、又皮一アリ、又甲ヲ入ル、ス  
 甲一トイヒ、沙ヲ入ル、ヲ沙一トイヒ、灰ヲ入ル、  
 ラ灰一ト云フ、算木ヲイル、ヲ算一ト云ス、鹽ヲイ  
 ル、ヲ鹽一トイフ、飯ヲ入ル、ヲ飯一ト云ス、劍ヲ  
 イル、ヲ劍一トイフ、トイフ、トイフ、トイフ、  
 タロノ名ナリ、又細一アリ、糸ヲ細ノ如クニクニテ  
 一ニシタルノ名ナリ  
 フクロノ物又其中ニ持タルモノ、名ナリ、香氣ヲ  
 其中ニ持タルフクヲ香一トイフ、博里、子晶、錯  
 ハ其腹中ニ智慧ヲ持タル故ニ、智一ト称ス、印ヲ中  
 ニ持タルヲ印一トイフ、物ヲ中ニ持タルヲ物一ト

囊

褙

袂

イヌフイコハ、氣ヲ中ニ持タレハ、排一トイフ、サレ  
 ハ、囊ト云ハ、始ヨリ形ノフグレタルヲ云ヒ、袋ハ物  
 ラ入レテハ、シメテフクル、氣味ノ別アリ  
 字書ニ、囊ノ底ナキ物ト注ス、今邦俗ノ用ユルウチ  
 カヘト云ヤフナル製ノフクロナリ  
 音貯、又貯ニ作ル、禮、檀弓一、幕注ニ、一、覆棺之物似幕  
 形以布為之、ト云ヘリ、是ハ、油單ノ如キモノナリ、左  
 傳ニ、子產ヲソシリテ、取我衣冠、而一之、ト云ヒ、又晉  
 人カ荀登ス、一、中ニ寘キタリトイヘルハ、皆物ノソ  
 トカハヲツ、ニカブセテ、ク大キナルダンブク  
 ロノ、ナリ、漢書南粵傳ニ、上、一、中、一、下、一、云タル  
 ハ、綿ヲ入レタル衣ノ、ナリ  
 フクサノ、ナリ、黄羅一ハ、黄色ナルロノ、フクサナ  
 リ、又包一トモイフ、或ハ襪ニ作ル  
 左傳ニ、成子衣一、披艾、ノ注ニ、製ハ、雨衣ナリト云ヘ  
 リ、又齊ノ犁、彌カ、辞シテ、田有先登者、臣從之、替、憤而  
 衣、狸一ト云ヘル、注ニ、ハ、製ハ、裘ナリトイヘリ、コレ  
 ハ、文ヲ望ミテ注フナンタルモノナルコトハ、二、兩、履

履

合ハサルナリ、愚意ニハ、製ハ裁トノ義ニテ、袖口ノ短キ服ナルヘシト、ラモハル、ナリ、尚、博、物ノ考ヲ俟ツヘシ

通雅ニ、單底ナルヲト云フトイヘリ、淮南子ニ、魯人善織、一者ノヲヲ云タルハ、織リタル物ナリ、王弘カ陶、陶、明カタメニトヲ造ラシメタルニ、左右ノ者、一、度ヲ請タレハ、潜便子坐、申脚、令度、焉ト云ヘルハ、人々ノ足趾ノ大小ニシタカヒテ、大小異ナルユヘナルヘシ、史記、滑稽傳ニ、東郭先生、雪中ヲ行クニ、一有上無下足、踐地ト云ニ、ヨ一ハ、足ノ甲ニハ、掩アリ、跟ヨリ左右ヘニハ、シテハ、包圍アリト見ユ、漢ノ賈誼、丸、庶人、屨、妾、緣、其、一、トイヘルモ、此、掩ト包圍トノ飾也、トイヘリ、總ハ條ニテ下、緣トナス者トイヘリ、一ノ底ノ外ノタルリニ、組タル糸ヲ付ルナリ、サテトノ後、跟ノ方ニモ、飾リアルナリ、ハ、通雅ニ、急就篇ノ絨、緞、紉ト云フヲ引キテ、絨、紉、布也、緞、一、跟之帖也、紉、布ヲ以テ帖トストイヘルニ、據レハ、彼包圍ニハ、

履

履

紉、布ヲハリ付クル物ト云ニ、紉ト云ハ、底ノ方ヨリナリ、作結而復長垂之ト云ヘリ、此、紉ハ、底ノ方ヨリナリ、カ、リ、タルモ、ノナルヘシ、元、史、輿、服、志ニ、ハ、有、双、耳、ニ、帶、鈞、飾、以、珠、トイヘリ、左右ニワラチノ如キ耳ヲ付ケテ、繚ヲ付ルト云ニ、愚又按スルニ、此、紉ハ、即、手、綦ト云フ者ナリ、晏子ニ、景公、一、ヲ、為、ル、黃、金、之、綦、飾、以、銀、連、以、珠、ト云ヘリ、此、綦ハ、士、喪、禮ニ、綦、繫、手、躡、トイヘルニ、據レハ、踵ニカケテク、ルモ、ノト見ユ、此、等ノ數、條ヲ合セテ思ヒ、且、事、物、紀、原ニ、古、者、草、謂、之、鞮、皮、謂、之、屨、ト云フヲミレハ、大、槩、其、創、思ヒ、マ、ヲ、ル、ヘシ、サ、テ、梁ノ比ノ貴人ハ、一、底、厚、ク、高、キ、ヲ、高、ヒ、シ、ト云ニ、梁ノ簡文ノ文ニ、彼、高、冠、及、高、一、頗、氏、寡、割ニモ、此、事ヲ云ヒテ、厚トイヘリ

洞鑑、類、函ニ、徐、乾、丸、古、履、儀ヲ別ケルニ、謹、案、ス、ル、ニ、今、時、所、謂、履、者、自、漢、以、前、皆、名、為、一、ト云ヒ、又、履ヲ辨シテ、履者、足、踐、之、通、稱、トイヘリ、此、說、甚、佳、ナリ、サ、テ、此、一、ト、稱、セ、シ、ト、履、ト、稱、ス、ル、ノ、差、別、ヲ、論、セ、ハ、履、ハ、徐、乾、カ、イ、ヘ、ル、如、久、別、ニ、一、ト、云、稱、ア、ル、時、代、ニ、ハ、但



アシノ下ニ着ケタル物ト云フコ、ロニテ、赤シタル意ナリ淮南子ニ禹之趨ル時冠挂而不顧者遺而不取ト云シモ、脚下ニ着ケタルモノハ、後ニコリテモトラスト云フコ、ロナリ、漢ノ蕭何劍履上殿トイ、シハ、重臣ヲ優崇シテ朝會ニハ、歸ヲハキ私覲獨見ニハ、一ヲ着ルヲユルサレタルヲ總テ称シテ履ト云ヒテ、跌ニセガルヲ明カセル意ニテ、ヤハリ脚下ニ着ケタルモノナリニシテト云ヘル氣味ナリ、一ハ其物ニカキリタル名ナリ、左傳ニ踊ハ貴賤トイヘル礼ニ戸外有ニ、トイヘル賈誼丸冠雖敵不以直、トイヘルハ、血ニ皆其クツノ実ヲ称スルノ別ナリニテ、称シタルモノナリ、此履一引スリテハク履ヲ称スル名ナリト見ユ、王、一ト通熟シタル文字モアレハ、草履也ノ注ニハ、從フヘカラス、漢書雋不疑力傳ニ、暴勝之履履起、迎ノ一ニ、辨ニ作リ、謂納履未正曳之而行、ト云ヘリ、履ハ前ニ

履

ニテ、其ヲ足先ニ半分引カケテ行ケハ、皆一ト称スヘシ、後漢ノ蔡邕王、祭カ奉リシテ、倒レ、起之、ト云タルハ、倒ニシテト讀ム意ナルヘシ、トリイソキテ倒ニ足ニカケテ、別スリ行キタルトナリ、クツノ名ニシタル時ハ、足サキハカリニ別カ、リアリ、又行久履ノトナルヘシ、淮南子ニ、堯ノ天下ヲ舜ニ傳ル、猶却行而釋、トイヘル、却行ハ、アトヨリシテ行、トナリ、足先ハカリエカ、リアル故ニ、アトヨリ行、スレハ、脱スルトナリ、其外孟子ニ、舜視棄天下、猶敝トイヘルハ、棄テヤスキライヘル史、記貨殖傳ニ、中山、倡優女子鼓鳴瑟、跕、遊媚貴富、ト云タルニ、敝レハ、說文ニ、ハ、鞮屬也、ト注シタルヲヨシトスヘシ、通雅ニ、鞮、薄革小履也、周礼鞮、韠氏ノ注ニ、鞮、韠、四夷舞者所履也、今時ノ倡踏鼓、皆行自有、屣、又儀礼ノ疏ニ、無約謂之鞮、鞮、屣、欲下不、蹶、當叩其角、奉足乃行、トイヘリ、方言ニ、ハ、朝、鮮列水之上、謂之叩角、南方江、門之間、總謂之屣、梁、益謂之、一、或謂屣履其通語也、ト云ヘ

鞋

履ニハ高鼻アリ又前ニアリテ行クニ足物ニ觸ルヘケレハ其鼻先ツコレヲ知ニ様ニシテ行成トシタルカ靴ニハ此物ナキ故ニ足ツキヤスルモコヘス、仰角シテ行クヘキ物ナルカ、今舞ヲスルモノハ約アレハ脚ノ運旋スルニ礙ワル故ニ、一ヲ跣スルナルヘシ、貨殖傳ニ又履利トモアリ、コレモ自由ノホクユエニ利ト云ナルヘシ  
 鞣ニ同シクワラニテ作ルモノナリ水、漸傳ニ踏山透土多耳麻ト云ヘルヲ觀ルニ即チ邦俗ノワラチト云モノナリ、亦芒履ニ去ス、杜甫カ詩ニ青一布襪徒此始トイヘルハ、路ニ赴クユエニワラチヲカケル一ヲ此ヨリ始メト云フ意アリ、古今注ニ、伊尹以草爲之、文王以麻爲之、至秦以絲爲之、トイヒタ一ハ、絲一モ、同シ形ニ作ル物ナルヘシ、老學庵筆記ヲミレハ、世々御絲トアリ、然レハ、絲一ハ、天子モ常ニ用ヒ給フトニユ、サレバ、絲一ハ、跟ノ方ノ耳ハアレバ、頭ノ飾ハアルニヤ、王涯カ詩ニ、尚著雲頭、踏破トトタルヲ觀レハ、一頭ニ、雲ノ形ヲナストア

リト見ユ、叙名ニ鞋解也、着時縮其上、如履然、解其上則舒解ストイヘリ、コレハ頭ノカタニ引シムレハアツコリ、トイヘリ、ミテ履ノナリニナルヌハク時ニ引シメテ、ソレヲハ足ノ上ヘカ、ルマ、フニシテ、ハクモノナルヘシ、又謝觀カ詩ニ、未索、鐵々高底トア

ルハ、底ノ上ヘカ、リタル一ヲ云フカ、後ニハ其形ヲ作リタルニヤ、王熙震カ詞ニ、緩後弓底、繡羅ト作

ルモ、同シ鞋ニテ、婦人ノハクモノナルヘシ、劉克莊カ詩ニ、蹴鞠一、尖塵不汚、ト云シモ、ヤハリ弓、様ニ高

タソリタルヲ以テ云ヘルナルヘシ、又尖ヲサレモアリト三ユ、王觀カ詞ニ、結伴踏青去、好平頭、子心

双、鴛ト云ヘリ、双鴛ハ、一頭ニテ左右ヨリ合タル模様ニ、鴛ヲ付ケタルモ、一ヲ云ナルヘシ、梅堯臣詩

ニ、三日踏穿新蠟、一ハ、新製ノ一ニハ、蠟ヲヒキテ水ヲハチカセルトスルトニテ、阮孚蠟履ノ意ト同

シトナルヘシ

屨

廣韵ニ、屨、即今鞋ナリトアリ、古ハ鞋ト云ハスシ  
テ、ト云フ、馮驩カ、蹠、見、孟嘗、度、卿、蹠、トイヘル

屣

是ナリ  
叙名ニ、屣、中、薦也、トイヘリ、其内ノ足ヲウクル處ヲ  
以テ、称スル名ニテ、其義ヲ以テ、使文字ナリ、杜、甫、カ  
詩、歩、隨、春、風、八、足、ヲ、ウ、ク、ル、屣、ニ、ナ、ル、ヲ、歩、ニ、ハ、コ  
ア、ト、ニ、シ、テ、ト、云、フ、詔、意、ニ、テ、一、ト、足、ツ、ニ、シ、テ、行  
ク、氣、味、ヲ、作、レ、ル、ナ、リ、宋、書、ニ、表、祭、歩、一、白、揚、郊、野、間  
遇、一、士、人、ト、書、タ、ル、モ、無、事、ナ、ル、ニ、カ、セ、ユ、フ、リ、ク  
ト、行、キ、ニ、ハ、リ、タ、ル、屣、ニ、テ、出、會、タ、ル、一、ヲ、聞、カ、セ、云  
斯、ハ、カ、キ、タ、ル、ナ、リ、蘇、州、圖、經、ニ、載、タ、ル、吳、王、宮、中、ノ  
西、施、カ、響、一、廊、ト、云、名、所、ノ、名、モ、西、施、カ、行、ク、時、ノ、ク  
ツ、ノ、ア、タ、リ、ラ、ヒ、カ、セ、ル、ヤ、ウ、ニ、シ、タ、ル、廊、ト、イ、フ  
コ、ロ、ニ、ニ、付、タ、ル、モ、ナ、リ、梁、書、ニ、臨、川、王、宏、カ、所  
穿、江、無、畏、カ、室、ト、直、千、萬、ト、イ、ヘ、ル、ハ、實、ヲ、以、テ、カ、サ  
リ、タ、ル、足、ウ、ケ、ノ、モ、ト、云、フ、コ、ロ、ナ、リ  
通、雅、ニ、蹠、屣、也、今、蹠、而、着、之、ト、イ、ヘ、リ、コ、レ、ハ、邦、俗、ニ  
テ、ア、シ、ナ、カ、ト、云、モ、ノ、ニ、ワ、ラ、シ、ノ、後、ノ、方、全、キ、ハ、泥

報

屣

行スルトキニ、ハ、子、ヲ、ア、ク、ル、故、ニ、其、ヲ、嫌、ヒ、テ、此、ア  
シ、ナ、カ、ラ、用、ユ、ル、ヲ、ナ、リ、足、ノ、土、ヲ、ス、ト、云、處、ニ、テ、ア  
フ、ム、処、ア、リ、テ、睡、ノ、下、ハ、後、切、レ、テ、カ、ラ、ヌ、ワ、ラ、チ  
ナ、リ、輟、耕、録、ニ、モ、以、革、為、屣、而、無、跟、名、曰、一、屣、ト、イ、ヘ  
リ、サ、レ、ル、中、山、傳、信、録、ニ、琉、球、ノ、人、ノ、一、ハ、キ、タ、ル、ヲ  
異、ト、シ、テ、一、以、細、席、草、編、成、前、有、一、繩、界、大、指、之、間、踵  
曳、以、行、男、女、着、之、ト、書、ケ、リ、コ、レ、ハ、即、我、邦、俗、ノ、サ、ウ  
リ、ト、云、モ、ノ、一、ヲ、云、タ、ル、一、ノ、ヤ、フ、ナ、リ

屣

叙名ニ、ハ、草、屣、ト、イ、ヘ、リ、揚、子、方、言、ニ、ハ、屣、屣、ナ、リ、ト  
イ、ヘ、リ、イ、ツ、レ、モ、ア、リ、ク、足、ノ、下、ア、テ、ニ、ナ、ル、モ、ノ  
一、ヲ、云、フ、左、傳、僖、四、年、ニ、其、其、資、糧、一、屣、ハ、扉、ハ、粗  
ニ、屣、ハ、猜、ナル、ヲ、以、テ、別、千、テ、云、タ、ル、ナ、ル、ハ、之、周、禮  
鞮、鞞、氏、ノ、注、ニ、ハ、四、夷、舞、者、所、一、ト、云、タ、ル、ハ、足、ノ、下  
ア、テ、ニ、ス、ル、ト、云、フ、コ、ロ、ナ、ル、ヘ、シ  
通、雅、ニ、鞮、衰、ハ、生、革、屣、ナ、リ、ト、イ、ヘ、リ、亦、沓、ニ、モ、作、ル  
カ、ワ、ノ、ク、ツ、ノ、一、ナ、リ、其、制、度、詳、ナ、ラ、ス、サ、レ、ル、鞮、ハ  
踏、ノ、義、ヨ、リ、出、タ、ル、名、ナ、レ、ハ、足、ク、ヒ、ニ、テ、ニ、ハ、カ、ハ  
ラ、ヌ、モ、ノ、ナ、ル、ヘ、シ

鞮

靴

本胡服ナリシヲ趙ノ武靈王ヨリ漢人モ著ルニ  
 ナレル様ニ見ユ但シ武靈王ハ常ニ短靴ニシテ黃  
 皮ヲ以テコレヲ作りシハ後ニ漸ク長クシテ以テシ  
 テ軍式ニハ上ノ下オシナレテコレヲ服スルニナ  
 レリト事物紀原ニイヘリ此靴ヲ集韻ニハ俗謂  
 靴曰靴トイヘリ廣韻ニハ吳人ト靴曰鞞トイヘリ  
 靴鞞鞞同シト見ユ元史輿服志ニハ鞞束于履  
 トアリ又通雅ニハ外國履連脛謂之鞞即今之長  
 翁鞞ナリトイヘリ鞞亦翁ト通シテ小口ノツ  
 ツ又足ノクルフシノ処マテ皮ヲ長クシテ其処ニ  
 テ束ヌル処ヲ云ナルヘシ長翁鞞ハイヨク長クシ  
 テ脛マテモカ、ル様ニシタル物ト見ユ事物紀原  
 ニハ長靴ト云ルハ宋ノ輿服志ニ據ルニ襄ニ素衲  
 一用ニ云タルハ宋ノ輿服志ニ據ルニ襄ニ素衲  
 ヲ用ユトイヘリシカレハ馬周カ殺鞞如檀ハ表ノ  
 ツ、キタル皮ヲ短カクシテ一ノウラニ付キタル  
 檀ヲ長ク出シテ其ソギタル処ニ足シタルナリ  
 紀原ニ又開元中ニ裴叔通以羊皮爲之隱縻加以帶

子ノ裝束トイヘリ裴ヨリ羊皮ヲ以テ履ニカヘタ  
 ルニ裴隱縻二字ハ淵鑑ニ據レハ衍字ト見ユ通雅  
 ニ周隋ヨリ戎服ヲモツテ朝服トセシ故ニ今ノ朝  
 服モ皆鞞ヒルハ昔テ寮セサルノ過ナリトイヘリ  
 宋史ノ輿服志ニヨルニ政和ノ比ヨリ一ノ改履ヲ  
 用ヒシカ乾道七年ニ復改メテ一ヲ用ヒ黒革ヲ以  
 テコレヲ爲シ大抵履制ヲ參用シテ唯加鞞焉其亦  
 絢纈純綦アリトイヘリ余因テ謂今世ノ鐘履ヲ畫  
 クモノヲ觀ルニ皆黒革トイヘリ履制ニ似テ鞞アリ  
 ニハ非サルハシク南宋ヨリ起レルトナレハ唐ノ圖  
 隨ノ制一品ハ紫次ハ朱次ハ青皂ハ乃馬トナリ  
 トイヘリ唐六典ニハ武官及衛官ハ鳥皮トイヘ  
 リ唐様ニテモ黒ハ畫クヘキトニ又祿テモ作  
 ルニマ、鞞中記ニ石虎皇后女騎千人皆著五采織成  
 一トニ又婦人ハ錦ニテモ作ルト見ユ李太白詩  
 ニ青黛娥眉紅錦一コレナリ

襪

一 襪同三說文ニハ足衣ナリトイヘリ、紉名ニハ、  
 未也、在脚末也、トイヘリ、タヒノナリ、韓非子ニ、文  
 王伐崇、一、繫解ト三、ハタレハ、商ノ比ヨリアリタル  
 モノナリ、事、物、紀、原ニハ、三代ヨリ以、未、アリテ、コレ  
 ヲ角ノトイヒ、前、後、兩、相、系、中、心、繫、之、以、帶、トイヘリ、  
 此ハ昔ノトイノ制ナリ、此ハ前ト云ヘルハ、足上ニ履  
 亡、後ト云ハ、足底ヨリ後、跟ヲ包圍シタルカ、其左、右  
 ノ角ニヒモアリテ、上ノ履ヒタル華ヲハ、足ノ踵上  
 ニテ結ヒトメテ、ハキタルナルヘシ、履ノ後、結アル  
 ハ、其遺制ナラシカニ、紀、原、又、曰、魏、文、帝、吳、妃、乃、始、裁  
 縫、爲、之、即、今、樣、也、トイヘリ、シカレハ、今ノ又ヒタル  
 ノヒモナクシテ、古、制、ヲ、亡、タルヲ見ユ、唐ノ比ニハ、  
 ニ云ヘリ、コハセノ如クナルモノニテカケテハ、キ  
 タルニヤ、サレバ、大、真、外、傳ニ、貴、妃、カ、死、後、三、馬、嵬、村  
 ノ、姬、錦、袴、靴ヲ得テ、三セ物ニシタリシトアリ、初ハ  
 靴ト同シ、靴アレハ、必ス帶子ハアルヘキトナリ、宋  
 史、輿、服、志ニモ、皇、帝、ノ、一、羅、表、繒、裏、施、靴、著、綦、以、繫、之

トイヘリ、靴ハ、足クヒヨリ上ヘカ、ルタメニ別ノ  
 キレヲ足シタル物ナリ、ヒモナクテハ、カナハ又  
 ナリ、陸カ時代ハ、中、唐、ナリ、其比ハ、カ、リ、ハ、セ、テ、ハ  
 キタルニヤ、未審キトナリ、李、白、カ、履、上、足、如、霜、不、著  
 鴟、頭、ト云タルハ、一ノ先ノトカリタルヲ形容シ  
 テ云カ、履上トイヘハ、履ヲハキタル上ヘモ、一ハ三  
 エル物ユ、エニカクハ作レルニヤ、晋ノ愍、懷、太、子、人  
 典、兵、中、郎、將、三、復、紵、トテ、賜、フ、ト云フハ、綿、入、ノ、  
 一ナリ、又唐ノ李、仁、矩、カ、董、璋、カ、怒、ヲ、惶、恐、シ、テ、不、  
 而、走、庭、中、トイヒ、杜、甫、カ、青、鞋、布、トアルヲ見レハ、  
 鞋ヲ著ルモノハ、必ス一ヲハク、ト見ユ、サテ又邦  
 俗ノ足、袋、ハ、皆、大、指、ヲ、イ、ル、實、ヲ、別、ニ、作、レ、リ、漢、人  
 ハ、コ、レ、ヲ、琉、球、ニ、テ、見、付、ケ、テ、異、ナル、ト、思、ヒ、タ、ル  
 ト、三、ヘ、テ、中、山、傳、信、錄ニハ、一、或、ハ、布、或、ハ、革、短、及、蹠  
 以上、向、外、中、線、開、口、交、繫、之、並、足、指、処、別、作、一、實、極、將  
 指、以、著、草、靴、中、トイヘリ、今ノ一ハ、皆、履、マ、テ、及、ヒ  
 二、長、翁、靴、ノ、如、キ、物、ナ、ル、ハ、ソ、レ、ニ、異、ナ、リ、ト、シ、テ、短  
 及、蹠、以、上、トモ云タルナルヘシ

舄

鄭玄ハ履下曰トイヘリ履ノ下ニ木ヲツケタル  
 ヲ云ス叙名ミ一腊也礼ヲ行ヒ又立スルニ地或濕  
 スル故ニ其木下ヲ履シテ乾腊セシムトイヘリ周  
 礼ノ注ニ凡一之有履一外又加以一ト云ヘリ一  
 ハ本履ノ底ニ木ヲ付ケタル物ナレ氏コレヲハク  
 モノハ別ニ履ヲ著ケテサテ又其上ニ一ヲハクナ  
 ルナシ周礼ノ注ニ絢纁純アル一見ユ宋史輿服志  
 ニ鳥皮ヲ以テコレヲツクルトアリ木底ノ上ハ常  
 ノ履ト同シキナルヘシ揚子方言履中有木謂之履  
 一アリ然レハ木底ノアルトコロノフチフモ皮ヲ  
 以テ包ムト見ユ元史ノ輿服志ニハ金攀龍口玳瑁  
 觀釘一重底紅羅面白綾托裏如意頭銷金黃羅綠  
 玉鼻又飾以珍珠金トイヘリ金攀龍口トハ一ノ口  
 ニ龍ノノボリ付タル形アリテ其金物玳瑁ノ釘ニ  
 テ付付タル一ナルカ其底ハ二階ニテ全体ノソト  
 ニハ紅色ノ羅ヲハリ裏ハ白綾ニテハリ一ノ頂ハ  
 如意ノ形ニテ其フチハスリ薄ノ黄色ナル羅ニテ  
 玉ヲ以テ鼻ト云此鼻ト云ハ如意頭ノツハキニテ

屐

ツレヲモ珍珠金ニテカガル一ナルヘシ此ハ元ノ  
 制ナレ氏唐宋ニモ或ハ此制アリタルヲ云ニウケ  
 テ用ユルナルヘシ金一ハ全体ヲ金ニテ彩リタル  
 ヘシ豹一ハ豹ノ皮ニテ表ヲツハニタル物ナルヘ  
 シ  
 通雅ニ木一曰ト以木為之兩齒以踐泥ト云ヘリ舄  
 モ下ハ木ナレ氏木一トイヘルハ全体ヲ木ニテ作  
 リ皮ヲ用ヒスシテ舄形ヲナスト云ヘルナリ又  
 晋書五行志ニ旧為一者齒皆達于楸上トイヘリ楸  
 ハ一ノ面ナリ齒達ノ語ニ攷リテ思フニ邦俗ノ木  
 履ト云ノ類ナルヘシ宋書ニ高帝虞玩之カ一ヲ取  
 テコレヲ視ルニ訛黒釘脫莢斷以芒接之トアリ訛  
 黒ハ黒ク又リタル色ノ甘メタルヲ云フ黒ク塗ル  
 モノト見ユ釘ハ兩齒ヲ一而ヨリ釘スルナルヘシ  
 莫ハ鼻繩ノ一ナリ風俗通ニ延喜中ニ婦人始嫁作  
 漆畫一五色糸為系ト云ヘリ此絲ト云ハ即ハナリ  
 ノ一ナリ梁捉搦歌ニ黃桑柘一沛子履中央有絲兩  
 頭繫トイヘリ本州ニハ履ニモ鼻繩ヲ云ヒ履ニ

毛鼻繩ヲイヘリ、大様履ノ制ノ如キモノナルニヤ、  
 足先ノトコロハ、馬頭ノ如ク鼻ソリテ、足ガキカ  
 カリ、掩覆シタル、其中程ニ糸ヲ付ケヒモアナラ設  
 ケタルヲ鼻繩ト云フカ、深書ニ高爽ト云モ人范廉  
 ニ求メアリテ、遂ケガリシカハ、一謎ヲ爲リテ廉ニ  
 喩ス、緯ニ刺鼻、不知嚏、隔面、不知瞋、トイヘルハ、了ト  
 ガケ処ヨリ糸ヲ兩方ヨリニワシテ、此ヒモアナハ  
 サシ通シテムスブ故ニ、刺鼻ト云フタルナルベシ  
 捉搦歌モ、ヤハリ此鼻ヲ刺ストコロノ中央ニ當ル  
 ラ云フナルヘシ、孔、蓋子ニ、孔、穿板方一、見、平原君下  
 イヘリ、造形ナルモアルユエニ、別チテ、方一トハ云  
 タルナルヘシ、一ニ、作ル材ハ、糸柘柳桐ナト、古入詩  
 中ニ往々三ユ、又兩齒ナクシテ、但平底ナルモアリ  
 ト見ユ、晋宣帝紀ニ、軟材平底、木一トアリ、宋高祖紀  
 ニハ、著連齒平底一トアリ、李白カ詩ニハ、金齒一ト  
 リ、金ニテ齒ヲ作りタルヲ云フナルヘシ

實字解 三之卷終

道二翁道話 六篇揃 六冊 算法指掌大成 一冊

鳩翁道話 十八冊 月令博物筌 十六冊

二十四孝繪抄 前後 二冊 鼎左秘錄 一冊

陰騭文繪鈔 二冊 茶家醉古集 五冊

孝女操草 三冊 通俗武王軍談 二十冊

繪本楠公記 三篇揃 三十冊 通俗吳越軍談 十八冊

大坂書林 本町通心齋橋東八 河内屋真七板

六 对 昔 林

...

...

...

...

...





